

索引

● 下線は商品名です。書籍内は一般名で統一していますので、→以下の項目を参照してください。また、一般名から商品名を検索するには付録の対応表をご活用ください。

● *は主に付録で言及される用語です。付録から項目の見当をつけ、本書の類似あるいは関連する本文をまず確認してみてください。分類・薬理メカニズムの概要をつかむことで、類書あるいはさらなる専門書の理解もスムーズになります。

数字

Ia群	132
Ib群	132
Ic群	133
I型アレルギー	253
I型アレルギー治療薬	254
1型糖尿病	222
II型アレルギー	253
2型糖尿病	222
2種類の全身麻酔薬	100
III型アレルギー	253
3剤併用療法	159
3種の受容体作用薬	19
IV型アレルギー	253
4大徴候	241
5 α -還元酵素阻害薬	201
5-FU → フルオロウラシル	
5-HT _{1B/1D} 受容体刺激薬	112
5-HT ₂ 受容体遮断薬	215
5-HT ₃ 遮断薬	163
50%有効濃度	22

欧文

A

ACE阻害薬	125, 127, 140
ACh	39
ADC (Antibody-Drug Conjugate)	306
ADP受容体遮断薬	215
agonist	19
AIDS	288
AIDS指標疾患	288
α_2 -PI	211
α -グルコシダーゼ阻害薬	227
α_1 刺激薬	44
α_2 刺激薬	44, 143, 260
α 受容体	42
α 受容体遮断薬	49, 143, 201
Alzheimer型認知症	99
ANP	192, 193
antagonist	20
Ara-C	297

ARB	127, 142
ARI	227
AT II	210
ATP → アデノシン3リン酸	
A型(心房性)ナトリウム利尿ペプチド	192, 193

B・C

BCR-ABL融合タンパク質	304
β 刺激薬	125, 200
β_1 刺激薬	44
β_2 刺激薬	184
β_3 刺激薬	46
β -エンドルフィン	106
β -ガラクトシダーゼ	155, A-7
β 遮断薬	134, 136, 140
β 受容体	42
β -ラクタム系抗生物質	276
BG薬	224
blocker	20
Ca ²⁺	117
Ca ²⁺ チャンネル遮断薬	134, 137, 142
cAMP	52
cAMP誘導体	126
CD (Cluster of Differentiation)	
分類	306
COMT阻害	97
COX	245
COX阻害薬	213
CTZ	162

D

D ₂ 遮断薬	162
D・E・X → デキサメタゾン	
DMARDs	248
DNAトポイソメラーゼ	297, 300
DNAトポイソメラーゼ阻害薬	300
DNA複製の抑制	280
DOAC	217
DPA	75, 76
DPP-4阻害薬	224
D-ソルビトール	165
D-マンニトール	197, A-10

E~G

EC ₅₀	22
EC細胞	162
ED	202
EEエスワン → テガフル・ギメラシル・オテラシル配合	
EGF	302
EGFR阻害薬の作用機序	303
EPA	213, A-12
FD	155
EK → 配合健胃薬	
GABA	71, 83
GABA _A 受容体機能の増強	101
GABA _A 受容体遮断薬	179
γ -アミノ酪酸	71
GFR	189
GIP	150
GLP-1	224
GLP-1アナログ	224
GLP-1受容体刺激薬	224
GnRH受容体遮断薬	302
GnRH誘導体	302
GPCR	17, 42
G細胞	147
Gタンパク質	17
Gタンパク質共役型受容体	17, 42

H~J

H ⁺	151
H ⁺ , K ⁺ -ATPase	151
H ₁ 遮断薬	164
H ₂ 遮断薬	160
HDL	228
HER2	303
His束	116
HMG-CoA還元酵素阻害薬	229
<i>H. pylori</i>	157
<i>H. pylori</i> 除菌薬	159
IBS(irritable bowel syndrome)	164
IDL	228
inverse agonist	20
IP ₃	52
JAK	253
JAK阻害薬	253

K~M

K ⁺	188
K ⁺ -ATPase	151
K ⁺ チャンネル遮断薬	134
KIT (CD117)	305
KM → 配合健胃薬	
LDL	228
Lewy小体型認知症の治療薬	99
Li ⁺	80
Lipo PGE ₁	215
*L-アスパラギナーゼ	A-21
*L-アスパラギン酸カルシウム	A-14
L-エチルシステイン	181, A-10
L-メチルシステイン	181
M ₃ 遮断薬	185
MAC	101
MARTA	74, 76
MIC	273
MRSA	278
MSコンチン → モルヒネ	
MSツワイスロン → モルヒネ	
MTP阻害薬	229
M受容体	51
M受容体刺激薬	53, 155, 201
M受容体遮断薬	98, 160, 167, 199

N

N-メチルスコポラミン	160
Na ⁺	188
Na ⁺ -Cl ⁻ 共輸送体	195
Na ⁺ -Cl ⁻ 共輸送体阻害薬	195
Na ⁺ -K ⁺ -2Cl ⁻ 共輸送体阻害薬	196
Na ⁺ チャンネル遮断薬	131
Na ⁺ の濃度勾配	190
Na ⁺ 量による細胞外液量の変化	188
NaSSA	78, 79
NaSSAの抗うつ作用	80
NE → トコフェロールニコチン酸エステル	
NK ₁ 遮断薬	163
NMDA型グルタミン酸受容体遮断薬	99

N_M 受容体 36, 64
 N_N 受容体 36
 NO 120
 non-REM 睡眠 82
 NSAIDs 243
 NSAID パルス療法 233

■ O・P ■

Oddi 括約筋 171
 P-糖タンパク質 191
 P2Y₁₂ 受容体遮断薬 215
 PACAP 149
 PCSK9 阻害薬 229
 PD-1 (Programmed cell death 1) 307
 PDE 阻害薬 126
 PDGF 304
 PD-L1 307
 PD-L2 307
 PGE₁ 215
 PGE₂ 104, 147, 156
 PGs 203
 pH 勾配 190
 PLC 52
 PPI 157
 PPSB-HT → 第Ⅸ因子
 Purkinje 線維 116

■ R・S ■

RA 248
 RA に対する生物学的製剤 252
 REM 睡眠 82
 Rho キナーゼ阻害薬 261
 ROCK 阻害薬 261
 SDA 74, 75
 SERD 301
 SGLT2 (sodium-glucose co-transporter 2) 226
 SGLT2 阻害薬 226
 Sicilian Gambit の分類法 131
 S・M → 配合健胃薬
 SN-38 300
 SNRI 78, 79
 SSRI 78, 79, 86
 STAT 253
 stimulant 19
 ST 合剤 281, A-19
 SU 薬の作用機序 227
 S-アドカド → アドレノクロム
 S・アドクノン → アドレノクロム

■ T~W ■

Tailor-Made Medicine 30
 TFPI 210
 Th2 サイトカイン産生抑制薬 256

t-PA 217
 TXA₂ 合成阻害薬 213
 V₂ 遮断薬 197
 Vaughan-Williams の分類法 131
 VEGF (vascular endothelial growth factor) 305
 VLDL 228
 VRE 278
 vWF (von Willebrand factor) 207
 WHO 3 段階除痛ラダー 111

和文

■ あ ■

アーゼラ → オファツムマブ
 アーチスト → カルベジロール
 アーテン → トリヘキシフェンジル
 アービタックス → セツキシマブ
 アイエーコール → シスプラチン
 アイケア → ヒアルロン酸
 アイセントレス → ラルテグラビル
 アイドロイチン → コンドロイチン硫酸
 アイピーティ → スプラタスト
 アイファガン → プリモニジン
 亜鉛華 266
 アカルボース 227, A-13
 アキシチニブ 305, A-22
 アキネトン → ビベリデン
 悪性腫瘍 293
 悪性症候群 74
 悪性新生物 293
 アクチノマイシン D 298, A-21
 アクチバシン → アルテプラゼ
 アクテムラ → トシリズマブ
 アクトシン → ブクラデシン
 アクトス → ピオグリタゾン
 アクトネル → リセドロン酸
 アクラトニウム 155, A-7
 *アクリニジウム A-2
 アクロマイシン → テトラサイクリン
 アクロレイン 295
 アコチアミド 155, A-7
 アコニップ → インドメタシン
 アコファイド → アコチアミド
 アザクタム → アズトレオナム
 アサコール → メサラジン
 アザセトロン 163, A-8
 アザセトロン塩酸塩 → アザセトロン
 *アザチオプリン A-8, A-12
 アザニン → アザチオプリン
 アザルフィジン EN → サラゾスル
 ファビリジン
 亜酸化窒素 101, A-5
 アシクロビル 286, A-20

アジスロマイシン 279, A-19
 アシテア → ヤケヒョウダニエキ
 ス・コナヒョウダニエキス配合
 アシノン → ニザチジン
 アジャスト A → センナ
 アジルバ → アジルサルタン
 *アジルサルタン A-7
 アジレクト → ラサギリン
 アズサレオン → エピナスチン
 アストマリ → デキストロメトルファン
 アストミン → ジメモルファン
 アズトレオナム 278, A-18
 アズノール → アズレンスルホン
 酸ナトリウム
 アスパラ-CA → L-アスパラギ
 ン酸カルシウム
 アスパラギン酸 71
 アスピリン 136, 156,
 213, 245, A-12, A-15
 アスピリンジレンマ 213
 *アスピリン・ダイアルミネート
 配合 A-12, A-15
 アスファネート → アスピリン・
 ダイアルミネート配合
 アスベノン → アプリンジン
 アスベリン → チペピジン
 アズマネックス → モメタゾン
 アズレンスルホン酸ナトリウム
 161, A-7
 アセタゾラミド 197, 263, A-11
 アセチル CoA 51
 アセチルコリン 36, 39,
 64, 71, 117, A-2
 アセチルコリンエステラーゼ阻害
 薬 155
 アセチルコリン受容体 51
 アセチルコリンによるムスカリン
 性受容体刺激 53
 アセチルコリンの合成、貯蔵、放
 出、代謝 50
 アセチルコリンの代謝回轉
 51
 アセチルシステイン 181, A-10
 アセチロール → 尿素
 アセトアミノフェン
 110, 247, A-5, A-15
 *アセトヘキサミド A-13
 *アセメタシン A-15
 アセリオ → アセトアミノフェン
 *アゼセミド A-10
 アゾール系抗真菌薬 284
 *アタザナビル A-20
 アダラート → ニフェジピン
 新しい抗てんかん薬 92
 アタラックス → ヒドロキシジン
 アダリムマブ
 252, 268, A-16
 圧受容器 120

圧受容器反射 120
 アディノバイト → 第Ⅷ因子
 アディポサイトカイン 223
 アデル → コルホルシンドロパート
 アデニル酸シクラーゼ 52
 アデニル酸シクラーゼ活性化薬
 126
 アデノシン 3-リン酸
 263, A-17
 アデノシン A2A 受容体遮断薬
 97
 アテノロール 137, 140, A-1
 アデビロック → エルカトニン
 アデフロニック → ジクロフェナク
 アデホス → アデノシン 3-リン酸
 *アデホビルピボキシル A-9
 アテレック → シルニジピン
 アドエア → サルメテロール・フルチ
 カボン配合
 アドソルビン → 天然ケイ酸アルミニ
 ウム
 アドタ → カルバゾクロム
 アトニン-O → オキシトシン
 アトピー性皮膚炎 265
 アトピー性皮膚炎治療薬 264
 アドフィード → フルルピロフェン
 アドベイト → 第Ⅷ因子
 アドリアシン → ドキソルビシン
 アドリアマイシン 297
 アトルバスタチン
 229, A-13
 アドレナリン
 38, 62, 138, A-1
 アドレナリン α₁ 受容体刺激薬
 44
 アドレナリン α₁ 受容体遮断薬
 49, 143, 201
 アドレナリン α₂ 受容体刺激薬
 44, 143, 260
 アドレナリン α,β 受容体遮断薬
 260
 アドレナリン β 受容体刺激薬
 125, 200
 アドレナリン β 受容体遮断薬
 127, 134, 259
 アドレナリン β₁ 受容体刺激薬
 44
 アドレナリン β₂ 受容体刺激薬
 46, 184
 アドレナリン β₃ 受容体刺激薬
 46
 アドレナリン作動性受容体
 42
 アドレナリン受容体 42
 アドレナリン受容体刺激薬
 43, 45
 アドレナリン受容体遮断薬
 46
 *アドレノクロム A-11

イムノマックス-γ → インターフェロン γ-1a	ウタゲン → クエン酸カリウム/クエン酸ナトリウム	エスワンタイホー → テガフル・ギメラシル・オテラシル配合	エルカトニン …… 237, A-14
イムラン → アザチオプリン	うつ病…………… 76	エスワンメイジ → テガフル・ギメラシル・オテラシル配合	エルゴステロール…………… 285
イメンド → アプレピタント	ウテメリン → リトドリン	エゼチミブ …… 231, A-14	エルゴタミン…………… 112, 203
意欲障害…………… 77	ウブレチド → ジスチグミン	エソメプラゾール… 158, A-7	*エルゴタミン・カフェイン・イソプロピルアンチピリン配合…………… A-5
イラリス → カナキマブ	*ウメクリジニウム …… A-2	エタネルセプト … 252, A-16	エルゴメトリン…………… 203, A-11
イリノテカン…………… 300, A-21	ウラリット → クエン酸カリウム/クエン酸ナトリウム	エタンブトール…………… 282, A-19	エルゴメトリンマレイン酸塩 → エルゴメトリン
イリボー → ラモセトロン	*ウラピジル …… A-1	エチゾラム…………… 87, A-4	エルシトニン → エルカトニン
イレッサ → ゲフィチニブ	ウリアデック → トピロキソスタット	*エチドロン酸 …… A-14	エルデカルシトール…………… 237, A-14
イロクテイト → 第Ⅷ因子	ウリトス → イミダフェナシン	エディロール → エルデカルシトール	エルトロンボパグ…………… 219, 220, A-12
陰イオン交換樹脂 …… 231	ウリモックス → 尿素	エテンザミド …… 246	エルブラット → オキサリプラチン
陰イオンチャンネル…………… 18	ウルソ → ウルソデオキシコール酸	エトキシパン …… 217, A-12	*エルバスビル …… A-9
インヴェガ → パリペリドン	ウルソデオキシコール酸	*エトスクシミド …… A-4	*エルビテグラビル・コピシスタット・エムトリシタピン・テノホビルアラフェナミド配合…………… A-20
インクレチン関連薬…………… 224, 226	ウレパール → 尿素	エトドラク …… A-15	エルロチニブ…………… 303, A-22
インサイド → インドメタシン	ウロアアシス → クエン酸カリウム/クエン酸ナトリウム	エトボシド …… 300, A-21	エレルサ → エルバスビル
*インジセトロン …… A-8	ウロキナーゼ …… 217, A-12	エトレチナート…………… 267, A-17	エロピキシパット… 166, A-8
*インスリンアスパルト … A-13	ウロナーゼ → ウロキナーゼ	エドロホニウム…………… 54, A-2	遠位尿管… 189, 190
インスリン感受性 …… 223	ウロミテキサソ → メスナ	エナラート → エナラプリル	塩基性抗炎症薬…………… 247
*インスリングルリジン …… A-13	運動神経…………… 65, 198	*エナラプリル …… A-6	エングラッセ → ウメクリジニウム
インスリン受容体…………… 18	運動神経系…………… 34	エヌケーエスワン → テガフル・ギメラシル・オテラシル配合	円形脱毛症…………… 269
インスリン製剤 … 223, 225	エアゾール剤…………… 183	エパキャップ → イコサペント酸エチル	エンケファリン…………… 72, 106
インスリン抵抗性… 222, 223	エアロゾル…………… 183	エパラ → イコサペント酸エチル	塩酸パンコマイシン → パンコマイシン
*インスリンデグルデク …… A-13	エイゾプト → プリンゾラミド	エパルレスタット …… 227	塩酸プロカイン → プロカイン
*インスリンデテミル …… A-13	エイフスチラ → 第Ⅷ因子	エピスタ → ラロキシフェン	塩酸プロカルバジン → プロカルバジン
インスリンのグルコース取り込み作用 …… 222, 223	エイベリス → オミデネパグ	エピナスタチン … 255, A-16	炎症…………… 182, 241
*インスリンリスプロ … A-13	栄養輸液…………… 28	エピベル → ラミプジン	炎症性細胞…………… 182
陰性症状…………… 73	エカベト…………… 161, A-7	エピベリン → アドレナリン	炎症性腸疾患…………… 155
インターカレーション…………… 297	液化亜酸化窒素 → 亜酸化窒素	エピリファイ → アリピプラゾール	炎症性腸疾患治療薬…………… 168
インターフェロン…………… 308	易刺激性…………… 77	エピレオプチマル → エトスクシミド	遠心路…………… 34
*インターフェロン α …… A-9, A-22	*エキセナチド …… A-13	エフィエント → プラスグレル	延髄…………… 69, 70
*インターフェロン γ-1a …… A-22	エクア → ビルダグリパチン	エフェドリン [ナガキ] → エフェドリン	エンタカボン…………… 97, A-4
インターフェロン製剤…………… 170	エクザール → ビンプラスチン	*エフェドリン …… A-1	円柱上皮細胞…………… 152
インターール → クロモグリク酸	エクセグラン → ゾニサミド	エフェドリン塩酸塩 → エフェドリン	エンテカビル…………… 170, A-9
インダカテロール… 185, A-1	エククリラ → アクリニジウム	エフオーワイ → ガベキサート	エンテロクロマフィン細胞…………… 162
インダシニ → インドメタシン	エクサエーク → エタンブトール	エプタコグアルファ …… 213	エンテロノン-R → 抗菌薬耐性乳酸菌
インダパミド…………… 195, A-10	エスエーク → テガフル・ギメラシル・オテラシル配合	エプタゾシン…………… 109, A-5	エンドキサソ → シクロホスファミド
インテナーズ → インドメタシン	エシタロプラム… 79, A-3	エプツール → エタンブトール	エンドルフィン…………… 72
インテナシ → インドメタシン	*エズピクロン …… A-3	エフピー → セレギリン	*エンバグリフロジン …… A-13
インテパン → インドメタシン	エステル型…………… 61	エプランチル → ウラピジル	塩プロ → プロカイン
インデラル → プロプラノロール	エストラーナ → エストラジオール	エプレレノ 128, 196, A-10	エンブレル → エタネルセプト
インドメタシン → インドメタシン	エストラジオール…………… 238, A-14	エポエチンアルファ …… 219, A-12	エンペシド → クロトリマゾール
インドメタシン…………… 247, A-15	エストリール → エストリオール	エポジン → エポエチンベータ	塩類下剤…………… 164
*インフェンプロシド …… A-17	エシタロプラム	エホニジピン…………… 143, A-6	オーキシス → ホルモテロール
インフリキシマブ…………… 169, 252, 268, A-16	レクサプロ…………… A-3	エボロコマブ …… 229, A-13	オータコイド …… 242, 243
インライタ → アキシチニブ	エストリオール … 238, A-14	エムラ → プロピトカイン	オーラップ → ピモジド
ウイキョウ…………… 272	エスボー → エポエチンアルファ	エリキューズ → アピキサパン	*オーラノフィン …… A-15
ウイルス…………… 272	エストラックス → ロクロニウム	エリザス → デキサメタゾン	オイグルコン → グリベンクラミド
ウイルス性肝炎…………… 169	エスワンエヌピー → テガフル・ギメラシル・オテラシル配合	エリスパン → フルジアゼパム	オイデンシン → フロセミド
ウイタミン → クロプロマジン	エスワンケーケー → テガフル・ギメラシル・オテラシル配合	エリスロシ → エリスロマイシン	オイラゾ → デキサメタゾン
ヴォートリエント → パゾパニブ		*エリスロマイシン …… A-19	嘔吐…………… 148, 162, 298, 299
ヴォン・ヴィレブランド因子…………… 207		*エリプリン …… A-21	
右脚…………… 116			
ウステキヌマブ…………… 268, A-8, A-18			

- 嘔吐中枢…………… 162
 オウバク…………… 154
 オキサゾラム …… 87, A-4
 オキサゾリジノン系合成抗菌薬
 …… 280
 オキサトミド …… 255
 *オキサプロジン …… A-15
 オキサシラチン… 299, A-21
 オキサコール → マキサカルシトール
 オキシカム系 …… 245
 オキシコドン …… 108, A-5
 オキシコドンチン → オキシコドン
 オキシトシン… 203, A-11
 *オキシブチニン …… A-2
 *オキシペルチン …… A-3
 オキシメタペノール
 …… 179, A-10
 オキサセザイン… 64, A-2
 オキノーム → オキシコドン
 オキファスト → オキシコドン
 オキリコン → オザグレール
 オフトコグアルファ …… 213
 オザグレール
 …… 213, 254, A-12, A-16
 オザベン → オザグレール
 悪心…………… 162, 298, 299
 オステラック → エトドラク
 オステン → イブリフラボン
 オセルタミビル… 287, A-20
 オダイン → フルタミド
 オデズラ → アプレミラスト
 オデフシ → リルピピリン・
 エムトリシタピン・テノホビ
 ルアラフエナミド配合
 オノアクト → ランジオロール
 オノン → プランルカスト
 オパイン → フルフェナム酸
 オパルモン → リマプロスタール
 ファデクス
 オピエート…………… 106
 オピオイド…………… 104, 106
 オピオイド受容体…………… 105
 オピオイド受容体刺激薬… 156
 オピオイド受容体遮断薬… 179
 オピオイド受容体部分刺激薬
 …… 179
 オピオイドスイッチング… 112
 オピオイドペプチド…………… 106
 オビゾート → アセチルコリン
 オファツムマブ… 306, A-22
 オブジーボ → ニボルマブ
 オブソ → モルヒネ
 オフテクター → オフロキサシン
 オフロキサシン… 280, A-19
 オマリズマブ… 186, A-10
 *オマリグリプチン …… A-13
 *オミデナパグ …… A-16
 オメガシン → ビアペネム
 オメプラー → オメプラーゾール
 オメプラーゾール… 158, A-7
 オメプラーゾール → オメプラーゾール
 オラスボア → セフロキサジン
 オラセフ → セフロキシムアセチル
 オラペナム → テビペネムピボキシル
 オランザピン… 76, A-3
 オリベス → リドカイン
 オルガドロ → デキサメタゾン
 オルガラ → ダナパロイド
 オルセゾン → レチノイントコフェリル
 オルドレブ → コリスチン
 *オルプリノン …… A-6
 オルプロリクス → 第Ⅸ因子
 オルビスコ → シクレンソニド
 オルミエント → パリシチニブ
 オレキシン受容体遮断薬の催眠
 作用 …… 85
 オレンシア → アバタセプト
 *オロパダジン …… A-16
 オングリザ → サキサグリプチン
 オンコピン → ピンクリスチン
 オンダンセトロン
 …… 163, A-8
 オンプレス → インダカテロール
- か ■
- 外因系 …… 207, 208
 開口分泌…………… 51
 外耳…………… 262
 カイトリル → グラニセトロン
 カイプロリス → カルフィズゾミブ
 外膜…………… 258
 カイロック → シメチジン
 カイロミクロン …… 228
 化学受容器…………… 120
 化学受容器反射…………… 120
 化学受容器引金帯…………… 162
 化学療法…………… 294
 過活動膀胱…………… 199
 蝸牛…………… 262
 角化症治療薬…………… 267
 核内受容体…………… 18
 角膜…………… 258
 角膜治療薬…………… 261
 下行脚…………… 190
 下行性疼痛抑制系… 105, 106
 カサール → ビダラビン
 ガスター → ファモチジン
 ガストリン…………… 149, 152
 ガストローム → エカベト
 ガストロゼピン → ピレンゼピン
 ガスモチン → モサプリド
 ガス交換…………… 120
 ガス性麻酔薬…………… 101
 *カスポファンギン …… A-19
 カソデックス → ビカルタミド
 カタクロット → オザグレール
 カタプレス → クロニジン
 カタリン → ピレノキシ
 カチーフN → フィトナジオン
 活性化血小板 …… 214
 活性型ビタミンD3 …… 237
 活動電位…………… 40, 65
 活動電位持続時間を延長する薬
 …… 134
 合併症治療薬 …… 227
 カディア → モルヒネ
 カテコール-O-メチル基転移酵
 素阻害 …… 97
 カテコールアミン…………… 125
 カドサイラ → トラスツズマブエ
 ムタンシン
 カトレップ → インドメタシン
 カナキヌマブ …… 252, A-16
 *カナグリフロジン …… A-13
 カナグレル → カナグリフロジン
 ガナトン → イトプリド
 カナマイシン… 282, A-19
 カバサル → カベルゴリン
 *カバシタキセル …… A-21
 ガバペン → ガバペンチン
 *ガバペンチン …… A-4
 ガバペンチンエナカルビル → ガバペンチン
 カピステン → ケトプロフェン
 過敏性腸症候群…………… 164
 過敏性腸症候群治療薬
 …… 167, 168
 過敏反応 …… 253
 カブシド…………… 285
 カプトプリル… 141, A-6
 カプトリル → カプトプリル
 カプトルオ → カプトプリル
 ガベキサート… 173, A-9
 カベシタピン… 296, A-21
 カベルゴリン… 96, A-4
 カモスタット… 173, A-9
 硝子体…………… 258
 ガランターゼ → β-ガラクトシダーゼ
 ガランタミン …… 99, A-5
 カリユニ → ビレノキシ
 カリウム保持性利尿薬… 196
 カルグート → デノパミン
 カルシウムセンシタイザー
 …… 126
 カルシトニン類 …… 237
 カルシトリオール
 …… 237, A-14
 カルシポトリオール
 …… 267, A-17
 カルテオロール
 …… 140, 259, A-1, A-16
 カルデミン → カルシトリオール
 *カルバゾクロム …… A-11
 カルバペネム系抗生物質… 277
 *カルバマゼピン …… A-4
 カルビドパ…………… 96
 *カルフィズゾミブ …… A-22
 カルプロニウム… 269, A-18
 カルベジロール
 …… 127, 134, A-2, A-5
 カルベニン → パニペネム
 カルベリチド…………… 127
 カルボキシメチルセルロース
 …… 164
 カルボシステイン… 181, A-10
 カルボプラチン …… 299, A-21
 カルメロース… 164, A-8
 加齢性白内障…………… 261
 ガレノキサシン… 280, A-19
 カロナール → アセトアミノフェン
 カロリール → ラクツロース
 癌…………… 293
 眼圧の調節…………… 258
 癌化学療法…………… 294
 感覚神経…………… 34
 肝機能改善薬…………… 171
 眼球の構造と機能 …… 258
 環境要因 …… 222
 冠血管… 115
 冠血管拡張薬…………… 137
 カンサイダス → カスポファンギン
 ガンシクロビル… 286, A-20
 肝疾患…………… 169
 癌性疼痛…………… 111
 間接型…………… 43, 54
 間接型アドレナリン受容体刺激薬
 …… 43
 関節リウマチ治療薬 …… 248
 乾癬…………… 268
 感染…………… 272
 完全寛解…………… 293
 完全作動薬…………… 19, 22
 感染症…………… 272
 感染治療薬…………… 276
 乾癬治療薬 …… 267
 肝臓 …… 26
 肝臓における薬の代謝… 27
 カンデサルタンシレキセチル
 …… 142, A-7
 含糖酸化鉄 …… 218, A-12
 間脳…………… 69
 癌の病態…………… 293
 カンプト → イリノテカン
 癌免疫療法…………… 307
 カンレノ酸…………… 196, A-10
 冠縮性狭心症…………… 135
 緩和医療…………… 111
 機械的下剤…………… 164
 気管支拡張薬…………… 182
 気管支喘息治療薬
 …… 182, 183
 キサラタン → ラタノプロスト
 キサンチン誘導体 …… 185
 キサンボン → オザグレール
 器質性狭心症…………… 135
 キシロカイン → リドカイン
 偽性コリンエステラーゼ… 61
 基礎活性…………… 22
 喫煙…………… 293

拮抗的二重支配……………	37	局所ホルモン……………	242	*グリクロピラミド ……	A-13	クロモグリク酸……………	255, 265, A-16
拮抗薬の濃度-反応曲線…	22	局所麻酔薬……………	60, 61, 63	*グリチルリチン製剤 ……	A-9	クロモフェン → クロモグリク酸	
拮抗薬……………	20	局所麻酔薬の副作用……………	61	グリコペプチド系抗生物質		クロモリーク → クロモグリク酸	
気道……………	176	巨赤芽球性貧血……………	219	……………	278	クロラゼパ酸……………	87, A-4
気道潤滑薬……………	181	去痰薬……………	180	グリコラン → メトホルミン		クロラムフェニコール	
気道粘液修復薬……………	181	去痰薬の作用部位……………	181	グリコリン → グリチルリチン製剤		……………	280, A-19
気道粘液溶解薬……………	181	キロサイド → シタラビン		グリシン……………	71	クロラムフェニコール系	
気道分泌促進薬……………	180	近位尿管……………	189, 190	グリスマシンM → 第Ⅸ因子		抗生物質……………	280
キニジン……………	132, A-6	筋固縮……………	95	グリセオール → 濃グリセリン		クロルジアゼポキシド	
キニジン塩酸塩 → キニジン		節後線維……………	36	グリセリン……………	197	……………	87, A-4
キヌプリスチン……………	279	筋小胞体……………	65, 117	グリセレブ → 濃グリセリン		クロルフェニラミン	
*キヌプリスチン・ダルホプリス		筋性血管……………	119	グリチルリチン……………	171, A-9	……………	255, A-16
チン配合……………	A-19	節前線維……………	36	グリチロン → グリチルリチン		*クロルプロピラミド ……	A-13
キネダック……………	A-13	筋層間神経叢……………	152	グリニド系薬……………	227	*クロルプロマジン……………	A-3
キノイド学説……………	261	金チオリンゴ酸ナトリウム		*クリノフィブラート ……	A-14	クロルマジノン	
機能的ディスペプシア……………	155	……………	251, A-15	クリノリル → スリンダク		……………	201, 301, A-11, A-21
キノロン系……………	280	グアイフェネシン……………	180, A-10	グリファージェン → グリチルリチン		クロルマイセチン → クロラムフェ	
揮発性麻酔薬……………	101	グアンファシン……………	44	グリベック → イマチニブ		ニコール	
キブレス → モンテルカスト		グーフイス → エロピキシパット		グリベンクラミド		ケアラム → イグラチモド	
気分安定薬……………	80	クエストラン → コレスチラミン		……………	227, A-13	ケアロードLA → ベラプロスト	
気分障害……………	77	クエチアピン……………	76, A-3	グリボーゼ → 濃グリセリン		……………	224
逆作動薬の濃度-反応曲線	22	クエンメット → クエン酸カリ		グリマッケン → 濃グリセリン		経口血糖降下薬……………	217
逆作動薬……………	20	ウム/クエン酸ナトリウム		グリミクロン → グリクラジド		経口直接 X a 阻害薬……………	217
逆作動薬の濃度-反応曲線	22	クエン酸カリウム・クエン酸ナトリ		グリメピリド……………	227, A-13	経口投与……………	25
キヤベジンU → メチルメチオ		ウム配合……………	234, A-14	クリンダマイシン……………	279, A-19	経口用鉄剤……………	218
ニンスルホニウム		クエン酸第一鉄ナトリウム		グルカゴン様ペプチド-1		ケイツー → メナテトレノン	
球形嚢……………	262	……………	218, A-12	……………	224	ケイツーN → メナテトレノン	
球心路……………	34	クエン酸マグネシウム ……	164, A-8	グルコース依存性インスリン分泌		ケイヒ……………	154
吸収……………	25, 29	薬の作用……………	16	刺激ポリペプチド……………	150	下剤 (その他)……………	166
吸収上皮細胞……………	152	薬の濃度と作用の強さの関係		グルココルチコイド		頸部粘液細胞……………	147
急性炎症……………	241, 242	……………	20	……………	164, 183, 233, 269	ゲストロン……………	201, A-11
急性冠症候群……………	135	薬の標的分子……………	15, 16	グルコバイ → アカルボース		ケタス → イブジラスト	
急性感染期……………	288	クプラ……………	262	グルタチオン		ケタミン……………	103, A-5
急性心不全……………	122	クマリン系経口抗凝固薬		……………	261, A-9, A-17	ケタラール → ケタミン	
急性心不全の治療薬……………	125	……………	216	グルタミン酸……………	71	……………	121, 139
急性肺炎……………	173	苦味健胃薬……………	154	グルタミン酸受容体機能の抑制		……………	101
急性痛風発作に用いられる薬		グラクティブ → シタグリプチン		……………	101	血液/ガス分配係数……………	101
……………	232	グラケ → メナテトレノン		グルトパ → アルテプラゼ		血液凝固……………	207, 208
吸着薬……………	166	グラケ → グラゾプレビル		グルファスト → ミチグリニド		血液凝固因子製剤……………	212
吸入副腎皮質ステロイド薬		*グラゾプレビル……………	A-9	*グレカプレビル・ピプレントス		血液凝固阻止薬……………	206
……………	182	グラナテック → リパスジル		グレパル ……	A-9	血液凝固反応……………	208, 210
吸入麻酔薬……………	100, 101	グラニセトロン……………	163, A-8	グレースピット → シタフロキサシン		血液に作用する薬……………	206
吸入薬……………	183	クラビット → レボフロキサシン		クレストール → ロスバスタチン		血液の組成……………	207
吸入薬の薬物動態……………	184	クラフォラン → セフォタキシム		クレミン → モサプラミン		血液の流れ……………	115
キューバル → ベクロメタゾン		クラミジア……………	272	クレンブテロール……………	200, A-1	血液脳関門……………	70
キュピシン → ダブトマイシン		グラム陰性菌……………	272	クロキサザラム……………	87, A-4	血管拡張薬……………	127
橋……………	69	グラム陽性菌……………	272	クロザピン……………	76, A-3	血管収縮薬……………	62
競合的拮抗薬……………	20	クラリシッド → クラリスロマイシン		クロザリル → クロザピン		血管床……………	121
競合的拮抗薬存在下の作動薬の		クラリス → クラリスロマイシン		クロスエイトMC → 第Ⅷ因子		血管内皮細胞……………	53, 120, 207
濃度-反応曲線……………	22, 23	クラリスロマイシン		クロダミン → クロルフェニラミン		血管内皮細胞増殖因子……………	305
競合性遮断薬……………	66	……………	279, A-19	クロチアゼパム……………	87, 264, A-4	血管内皮細胞増殖因子受容体	
強心配糖体……………	128	グラシ → フィルグラスチム		*クロトリマゾール……………	A-19	……………	305
狭心症……………	134, 135	クリアクター → モンテプラゼ		クロナゼパム……………	92, A-4	血管の構造……………	118
キョウペリン → ベルベリン		クリアナール → フドステイン		クロニジン……………	143, A-1	血管平滑筋……………	143
強膜……………	258	クリアミン → エルゴタミン・		クロバザム……………	92, A-4	血球減少をきたす疾患……………	220
キョーフィリン → アミノフィリン		カフェイン・イソプロピルア		クロピドグレル……………	215, A-12	結合なくして作用なし……………	15
キョウミノチン → グリチルリチン製剤		ンチピリン配合		*クロフィブラート……………	A-14	血漿……………	188
強力ネオミノファージェン		グリア細胞……………	70	クロマイ → クロラムフェニコール		血小板凝集……………	207, 208
→ グリチルリチン製剤		グリクラジド……………	227, A-13	クロミプラミン……………	78, 88, A-3	血小板凝集阻害薬……………	206
局所熱感……………	241					血小板由来成長因子……………	304

- 血栓 …………… 211
 血栓症 …………… 215
 血栓塞栓症 …………… 215
 血栓溶解薬 …………… 206, 217
 ケトチフェン …… 255, A-16
 *ケトプロフェン …… A-15
 ケナコルト-A → トリアムシノロン
 解熱鎮痛薬 …… 110, 247
 ケノデオキシコル酸
 …………… 172, A-9
 ゲファルナート …… 161, A-7
 ゲフィチニブ …… 303, A-22
 ケブザラ → サリルマブ
 ケフルール → セファクロル
 ケフレックス → セファレキシン
 ゲーベン → スルファジアン銀
 ケベラス → グリチルリチン
 ケミカルメディエーター …… 177
 ケミカルメディエーター
 産生抑制薬 …… 254
 ケミカルメディエーター
 受容体遮断薬 …… 255
 ケミカルメディエーター
 遊離抑制薬 …… 255
 ゲムシタピン …… 297, A-21
 ゲムツズマブ オンガマイシン
 …………… 306, A-22
 ゲメプロスト …… 204, A-11
 ケラチナミン → 尿素
 下痢 …………… 162, 164
 ケリグロール → ベタメタゾン
 ケルロング → ベタキソロール
 ケル層 …………… 178
 ケワン → フィトナジオン
 健胃薬 …………… 154
 原因療法薬 …………… 272
 原核生物 …………… 272
 減感作療法 …… 254, 256
 ゲンダシン → ゲンタマイシン
 *ゲンタマイシン …… A-19
 ゲンチアナ …… 154
 ゲンボイセ → エルピテグラビル・
 コピシスタット・エムトリシタビ
 ン・テノホビルアラフェナミド配
 合
 コージネイト → 第Ⅶ因子
 コートリズム → シロスタゾール
 コートリル → コルチゾール
 コートン → コルチゾン
 コアキシン → セファロチン
 コアテック → オルプリノン
 コアヒピタン → ナファモスタット
 コアベータ → ランジオロール
 抗CD20抗体の作用機序 …… 306
 抗HER2抗体の作用機序 …… 304
 抗PD-1抗体の作用機序 …… 307
 抗PD-L1抗体の作用機序 …… 307
 抗RANKLモノクローナル抗体
 …………… 238
 抗VEGF薬の作用機序 …… 305
 抗アレルギー薬
 …………… 182, 186, 254
 抗アンドロゲン薬
 …………… 201, 301
 抗インフルエンザウイルス薬
 …………… 286, 287
 抗ウイルス薬 …… 170, 285
 抗うつ薬 …… 77, 88, 111
 抗うつ薬の作用機序 …… 78
 抗エストロゲン薬 …… 300
 抗炎症薬 …… 240, 242
 高カロリー輸液療法 …… 28
 抗肝炎ウイルス薬の細胞内作用
 機序 …………… 171
 交換血管 …………… 119
 交感神経機能抑制薬 …… 50
 交感神経機能抑制薬 …… 46
 交感神経系 …… 34, 37
 交感神経興奮効果抑制薬
 …………… 46, 47
 交感神経興奮様薬 …… 43
 抗癌性抗生物質 …… 297
 抗癌薬と癌治療 …… 293
 抗癌薬投与時の支持療法 …… 309
 抗凝固薬 …… 206, 215, 216
 抗狭心症薬 …… 135, 136
 抗菌スペクトル …… 273
 向筋肉性鎮痙薬 …… 174
 抗菌薬 …… 272
 *抗菌薬耐性乳酸菌 …… A-8
 攻撃因子 …… 156
 高血圧 …… 137
 高血圧症 …… 137, 138, 222
 抗結核薬 …… 283
 抗結核薬の作用機序 …… 283
 抗血小板薬 …… 206, 213, 214
 抗血栓薬 …… 206
 抗コリン薬 …… 55
 抗サイトメガロウイルス薬
 …………… 286
 虹彩 …… 258
 高脂血症 …… 228
 抗真菌性抗生物質 …… 284
 抗真菌薬 …… 283
 抗真菌薬 (その他) …… 285
 向神経性鎮痙薬 …… 174
 合成オピオイド鎮痛薬 …… 109
 合成ケイ酸アルミニウム …… 162
 合成抗トロンピン薬 …… 216
 合成高分子化合物 …… 167
 抗精神病薬の作用と副作用
 …………… 75
 合成Xa因子阻害薬 …… 216
 抗躁効果 …… 81
 酵素関連型受容体 …… 18
 酵素誘導 …… 84
 抗体医薬品 …… 186
 抗体薬物複合体 …… 306
 抗てんかん薬 …… 90, 91, 111
 後天性免疫不全症候群 …… 288
 高尿酸血症 …… 232
 高尿酸血症治療薬 …… 234
 抗パーキンソン病薬 …… 97
 高比重リボタンパク質 …… 228
 抗ヒト胸腺細胞免疫グロブリン
 …………… 219, A-12
 抗ヒト免疫不全ウイルス薬
 …………… 288, 289
 後負荷 …… 122
 抗不整脈薬 …… 131, 133
 興奮収縮連関 …… 65
 興奮性神経伝達物質 …… 71
 興奮伝導の異常 …… 129
 興奮発生の異常 …… 129
 抗ペプシン薬 …… 161
 抗ヘルペスウイルス薬
 …………… 285, 286
 硬膜外麻酔 …… 61, 62
 効力 …… 21
 高尿酸血症 …… 232
 コカール → アセトアミノフェン
 コカイン …… 60, 63, A-2
 コカイン塩酸塩 → コカイン
 呼吸 …… 176
 呼吸器系 …… 175, 176
 呼吸器の構造 …… 176
 呼吸興奮薬 …… 178
 呼吸中枢を直接興奮させる薬
 …………… 179
 コスパノン → フロプロピオン
 コスメゲン → アクチノマイシンD
 ゴゼレリン …… 302, A-21
 コセンティクス → セクキヌマブ
 骨格筋収縮 …… 64, 66
 骨芽細胞 …… 235
 骨粗鬆症 …… 235
 骨粗鬆症治療薬 …… 236
 骨代謝 …… 235
 骨のリモデリング …… 236
 コデイン …… 106, 108,
 179, A-5, A-9
 コデインリン酸塩 → コデイン
 ゴナックス → デガレリクス
 コパールトリー → 第Ⅶ因子
 コピシスタット …… 288
 コベガス → リバビリン
 個別化 …… 30
 コムタン → エンタカボン
 コメリアン → ジラゼパ
 固有活性 …… 21
 コラーゲン …… 207
 コリスチン …… 281, A-19
 *ゴリムマブ …… A-16
 コリフメシ → インドメタシン
 コリマイシン → コリスチン
 コリン …… 51
 コリンアセチルトランスフェラーゼ
 …………… 51
 コリンエステラーゼ …… 51
 コリンエステラーゼ阻害薬
 …………… 54, 201
 コリン作動性受容体 …… 51
 コルチコステロン …… 243
 コルチゾール …… 243, A-15
 コルチゾン …… 243, A-15
 コルヒチン …… 232, A-14
 コルホルシンドロパート
 …………… 126, A-6
 コレキサミン → ニコモール
 *コレシチラミン …… A-14
 コレスチミド …… 231, A-14
 コレバイン → …… コレスチミド
 コレミナル → フルタゾラム
 コロネル → ポリカルボフィルカルシウム
 混合型 …… 43, 232
 混合ワクチン …… 290
 コンスタン → アルプラゾラム
 コントロール → クロルジアゼポキシド
 コントミン → クロルプロマジン
 コンドロイチン硫酸
 …………… 261, A-17
 コンファクトF → 第Ⅷ因子

■ さ ■

- サージセル・アブソーパーブル・ヘモ
 スタット → 酸化セルロース
 細菌 …… 272
 サイクリックリポペプチド系抗生
 物質 …… 282
 サイクロセリン …… 282, A-19
 最小肺胞内濃度 …… 101
 最小発育阻止濃度 …… 273
 再生不良性貧血 …… 219
 催胆薬 …… 172
 ザイティガ → アビラテロン
 細胞膜 …… 118
 サイトテック → ミソプロストール
 サイプレジン → シクロペントラート
 細胞外液 …… 188
 細胞内液 …… 188
 細胞分裂 …… 294
 細胞壁 …… 272
 細胞膜7回貫通型受容体 …… 17
 ザイボックス → リネゾリド
 サイメリン → ラニムスチン
 サイモグロブリン → 抗ヒト胸
 腺細胞免疫グロブリン
 サイラムザ → ラムシルマブ
 サイレース → フルニトラゼパム
 ザイロリック → アロプリノール
 サインバルタ → デュロキセチン
 ザガーロ → デュスタステリド
 *サキサグリブチン …… A-13
 左脚 …… 116
 サクゾピン → コルチゾール
 サクシニルコリン …… 67
 サケカルシトニン …… 237
 ザジテン → ケトチフェン

サチュロ → ベダキリン	シアノコパラミン	持続点滴静注…………… 102	ジメモルファン…………… 180, A-10
作動薬…………… 19	…………… 219, A-12	ジソピラミド…………… 132, A-6	*シメプレビル…………… A-9
作動薬の濃度-反応曲線	ジアパックス → ジアゼパム	ジソペイン → モフェゾラク	ジメリン → アセトヘキサミド
…………… 21, 23	シアリス → タダラフィル	ジダキア → 標準化スギ花粉エキス	ジメンシー → ダグラタスビ
*ザナミビル…………… A-20	シーエルセントリ → マラビロク	シタグリプチン …… 224, A-13	ル・アスナプレビル・ベクラ
ザファテック → トレラグリプチン	ジウテレノ → トリアムテレン	シダトレノ → 標準化スギ花粉エキス	プビル配合
サブスタンスP…………… 72	ジェイゾロフト → セルトラリン	シタネスト-オクタプレシノ → プ	ジメンヒドリナート
サブタイプ…………… 42	ジェニナック → ガレノキサシン	ロピトカイン	…………… 164, 264, A-8
サムスカ → トルバプタン	ジェブタナ → カバジタキセル	シタフロキサシン…………… 280, A-19	ジモルホラミン…………… 179, A-9
作用薬の分類…………… 18	ジェムザール → ゲムシタピン	シタラビン…………… 297, A-21	若年性骨粗鬆症…………… 235
サラジェン → ピロカルピン	ジオクチルソディウムスルホサル	シタラビン オクホスファート	遮断薬…………… 20
サラズルファピリジン	シネート…………… 165, A-8	…………… 297, A-21	ジャックスタビッド → ロミタビド
…………… 168, 281,	シオゾール → 金チオリン酸ナトリウム	疾患修飾性抗リウマチ薬	ジャディアンス → エンバグリフロジン
A-8, A-16, A-19	ジカベリン → ジブカイン	…………… 248	ジャヌビア → シタグリプチン
サラゾピリン → サラズルファピリジン	ジカルボン酸…………… 190	自動能…………… 116	シユアポスト → レパグリニド
サリチルアミド…………… 246	四環系抗うつ薬…………… 77, 78	シナシッド → キヌプリスチ	集合管…………… 189
サリチル酸 246, A-15, A-17	ジギタリス類…………… 128	ン・ダルホプリスチン配合	自由神経終末…………… 104
サリチル酸系…………… 245, 246	子宮作用薬の作用点…………… 204	シナプス…………… 36	縦走筋…………… 152
サリチル酸メチル…………… 246	子宮弛緩薬…………… 204	シナプス伝達…………… 36	終板電位…………… 65
サリチル酸誘導体…………… 109	子宮収縮薬…………… 203	シノプロスト…………… 204	絨毛…………… 152
サリチル酸ワセリン…………… 267	糸球体…………… 189	シノプロストン…………… 204	収斂薬…………… 166
サリドマイド…………… 308, A-22	糸球体濾過量…………… 189	*ジピペフリン…………… A-17	熟眠障害型…………… 81
サリルマブ…………… 252, A-16	ジギラノゲン → デスラノシド	ジビィ → 第Ⅷ因子	主経路…………… 258
サリン…………… 55	ジクアス → ジクアホソル	ジヒドロコデイン	主細胞…………… 147
サルソニン → サリチル酸	ジクアホソル…………… 262, A-17	…………… 108, 179, A-5, A-10	主作用…………… 16
ザルソロン → サリチル酸	ジグマート → ニコランジル	ジヒドロコデインリン酸塩 → ジヒ	出血性膀胱炎…………… 295
サルタノール → サルバタモール	ジグモイド・カーブ…………… 21	ドロコデイン	受容体…………… 15
ザルティア → タダラフィル	シクレスノド…………… 183, A-10	ジヒドロピリジン…………… 142	受容体遮断薬…………… 47
ザルトラップ → アフリベルセプトベータ	シクロオキシゲナーゼ …… 245	*ジピペフリン…………… A-17	受容体に作用する薬の分類
*ザルトプロフェン…………… A-15	シクロオキシゲナーゼ阻害薬	ジピリダモール…………… 137, A-6	…………… 18
サルファ薬…………… 281	…………… 213	しびれ…………… 298	受容体の機能を抑制する薬
サルバタモール	シクロスポリン…………… 219, 265,	ジフェニドール…………… 264, A-17	…………… 20
…………… 46, 185, A-1	267, A-8, A-17	ジフェンヒドラミン	受容体の種類…………… 17
サルボグレラート	ジクロフェナク…………… 247, A-15	…………… 164, 255, 264, A-16	受容体のダウンレギュレーション
…………… 215, A-12	シクロホスファミド	*ジフェンヒドラミン・ジブロ	…………… 24
サルメテロール…………… 44, 185, A-1	…………… 295, A-12, A-20	フィリン配合…………… A-8	ジュリナ → エストラジオール
*サルメテロール・フルチカゾン	シクロペントラート…………… A-2	ジフォルタ → プアラトレキサート	循環系…………… 63
配合…………… A-10	刺激性下剤…………… 165	*ジブカイン…………… A-2	消化液…………… 147
サレックス → ベタメタゾン	刺激伝導系…………… 116	ジブカルソニ → ジブカイン	消化管…………… 147
サレド → サリドマイド	刺激薬…………… 19	ジフルカン → フルコナゾール	消化管からの薬の吸収…………… 25
サロベール → アロプリノール	止血薬…………… 212	ジフレキサ → オランザピン	消化管内投与…………… 24
ザロンチン → エトスクシミド	思考障害…………… 77	ジプロフィリン	消化器系…………… 147
サワシリン → アモキシシリン	ジゴキシン…………… 127, 128, A-6	…………… 185, 264, A-10	消化器系に作用する薬物
酸化亜鉛…………… 266	自己血輸血…………… 29	ジベトス → プホルミン	…………… 146
*酸化セルロース…………… A-11	ジゴシン → ジゴキシン	ジベトン → プホルミン	消化性潰瘍治療薬…………… 157
酸化マグネシウム	脂質異常症…………… 222, 228	次没食子酸ビスマス	消化薬…………… 154
…………… 162, 164, A-8	脂質異常症治療薬	…………… 166, A-8	笑気…………… 101, A-5
三環系抗うつ薬…………… 77, 78	…………… 229, 230	次没食子酸ビスマス原末 → 次没食	上行脚…………… 190
酸性抗炎症薬…………… 245	視床…………… 69	子酸ビスマス	*硝酸イソソルビド…………… A-6
ザンタック → ラニチジン	視床下部…………… 69	シムジア → セルトリズマブ ペゴル	小柴胡湯…………… 171
ザンディミュン → シクロスポリン	次硝酸ビスマス…………… 166, A-8	シムツェザ → ダルナビル・コ	小循環…………… 115, 120
ザンテゾール → デキサメタゾン	支持療法…………… 309	ピシスタット・エムトリシタ	受容体の機能を変化させない薬
三半規管…………… 262	ジスチグミン	ピン・テノヒビルアラフェナ	…………… 20
サンピロ → ピロカルピン	…………… 54, 201, A-2, A-17	ミド配合	小腸…………… 153
サンベタゾン → ベタメタゾン	シスプラチン…………… 299, A-21	シムビコート → ホルモテロー	小腸コレステロールトランスポー
サンリズム → ピルジカイニド	シズレミン → クロモグリク酸	ルプテジニド配合	ター阻害薬…………… 231
サンロキソ → ロキソプロフェン	ジスロマック → アジスロマイシン	シメチジン…………… 160, A-7	小腸刺激性…………… 165
ジアゼパム…………… 87, 92,	姿勢反射障害…………… 95	ジメチルイソプロピルアズレン	小脳…………… 69
103, A-4, A-5	耳石…………… 262	…………… 266	上皮成長因子…………… 302
	持続性筋注用製剤…………… 76	ジメトチアジン…………… 113, A-5	漿膜…………… 152

- 静脈麻酔薬 …… 100, 102
 褥瘡 …… 267
 褥瘡治療薬 …… 266
 植物性神経 …… 34
 食物の貯蔵 …… 148
 食欲不振 …… 76
 ショック …… 122
 徐波睡眠 …… 82
 徐脈性 …… 129
 ジラゼブ …… 137, A-6
 自律神経 …… 198
 自律神経系 …… 34, 35, 40
 自律神経支配の特徴 …… 34
 自律神経節に作用する薬 …… 58
 自律神経節遮断薬 …… 55
 ジルチアゼム …… 134, 143, A-6
 シルデナフィル …… 202, A-11
 シルニジピン …… 142, A-6
 シロスタゾール …… 215, A-12
 シロスレット → シロスタゾール
 シロドシン …… 201, A-1
 *シロリムス …… A-21
 侵害受容器 …… 105
 真核生物 …… 272
 真菌 …… 272
 心機能の亢進 …… 38
 心筋梗塞 …… 134, 215
 心筋の活動電位 …… 116
 心筋の収縮 …… 117
 シングレア → モンテルカスト
 神経因性膀胱 …… 199
 神経筋遮断薬 …… 65
 神経筋遮断薬の作用 …… 66
 神経筋接合部 …… 64
 神経細胞 …… 41, 70
 神経症性障害 …… 86
 神経障害 …… 222
 神経節 …… 36
 神経伝達 …… 72
 神経伝達物質 …… 242
 深在性真菌感染症 …… 284
 浸潤性下剤 …… 165
 浸潤麻酔 …… 61
 腎小体 …… 189
 腎症 …… 222
 心身症 …… 86
 腎性貧血 …… 219
 新世代薬 …… 92
 シンセトロン → インジセトロン
 心臓の構造 …… 115
 心臓の収縮 …… 116
 心臓の神経支配 …… 116
 心臓のポンプ機能 …… 123
 浸透圧利尿薬 …… 197
 腎毒性 …… 299
 *シンバスタチン …… A-13
 心肥大 …… 123
 シンビット → ニフェララント
 心不全 …… 122
 心不全治療薬 …… 124
 深部痛 …… 104
 シンボニー → ゴリムマブ
 シンメトレル → アマンタジン
 シンレスタール → プロブコール
 膵炎 …… 173
 膵炎治療薬 …… 173
 水酸化アルミニウムゲル …… 162
 膵消化酵素阻害薬 …… 173
 水晶体 …… 258
 膵臓 …… 172
 錐体外路系 …… 70, 94
 錐体外路症状 …… 74
 スイニー → アナグリプチン
 髄膜 …… 69
 睡眠障害 …… 76, 77
 睡眠薬 …… 83
 水溶性ハイドロコトロン → コルチゾール
 水利胆薬 …… 172
 スインプロイック → ナルデメジン
 スーグラ → イブラグリフロジン
 スーテント → スニチニブ
 スープレン → デスフルラン
 膵外分泌抑制薬 …… 173
 スカルプ → ミノキシジル
 スキサメトニウム …… 67, A-3
 スギ花粉エキス …… 256
 スクラルファート …… 161, A-7
 スターシス → ナテグリニド
 スタチン系薬 …… 229
 スタデルム → イブプロフェン
 スタラシド → シタラピンオクホスファート
 スチパーガ → レゴラフェニブ
 スチリペントール …… 89
 ステープラ → イミダフェナシン
 ステラール → ウステキヌマブ
 ステリ・ネブクロモリン → クロモグリク酸
 ステロイド性抗炎症薬 …… 243, 244, 256, 264
 ストミンA → ニコチン酸アミド・パパベリン配合
 ストレプトグラミン系抗生物質 …… 279
 ストレプトマイシン …… 278, A-19
 ストロカイン → オキサセザイン
 スニチニブ …… 305, A-22
 スパカール → トレピブトン
 スパシオール → エナラプリル
 スピール膏M → サリチル酸
 スピラゾン → プレドニゾン
 スピリーバ → チオトロピウム
 スピロノラクトン …… 128, 196, A-10
 スピロペント → クレンブテロール
 ズファジラン → イソクスプリンスプラタスト …… 256, 265, A-16
 スプリセル → ダサチニブ
 スペクチノマイシン …… 278
 スペリア → フドステイン
 スポレキサント …… 86, A-3
 スポンゼル → ゼラチン
 スマトリプタン …… 112, A-5
 スミフェロン → インターフェロンα
 スリンダク …… 247, A-15
 スルガム → チアプロフェン酸
 スルバクシン → アンピシリン・スルバクタム配合
 スルバシリン → アンピシリン・スルバクタム配合
 スルピリド …… 74, 156, 162, A-3, A-7
 スルピリン …… 247, A-15
 *スルファジアン銀 …… A-17
 スルペラゾン → セフォペラゾン・スルバクタム配合
 スルホニル尿素薬 …… 226
 スロービッド → テオフィリン
 スロンノンHII → アルガトロパン
 生化学的なメカニズム …… 274
 生活習慣病 …… 222
 制酸薬 …… 161
 静止時振戦 …… 95
 正常眼圧緑内障 …… 259
 生殖器系 …… 187
 精神運動制止 …… 76
 性腺刺激ホルモン放出ホルモン受容体遮断薬 …… 302
 性腺刺激ホルモン放出ホルモン誘導体 …… 302
 制吐薬 …… 162, 163
 生物学的製剤 …… 252
 セイブル → ミグリトール
 ゼヴァリンイットリウム (99Y) → イブリットモマブ チウキセタン
 セカンドメッセンジャー …… 19
 脊髄 …… 69, 70
 脊髄くも膜下麻酔 …… 61
 咳の発生機序 …… 177
 咳反射 …… 177
 セクキヌマブ …… 268, A-18
 セクタン → ケトプロフェン
 セクレチン …… 150
 セスデン → チメピジウム
 ゼストリル → リシノプリル
 ゼスラン → メキタジン
 セタプリル → アラセプリル
 セダベイン → エプタジン
 ゼチーア → エゼチミブ
 セチブチリン …… 78
 セツキシマブ …… 303, A-22
 赤血球の分化と貧血 …… 218
 セディーール → タンドスピロン
 セドリーナ → トリヘキシフェンジル
 セニラン → プロマゼパム
 セバゾン → クロキサゾラム
 セパミット → ニフェジピン
 *セファクロル …… A-18
 *セファゾリン …… A-18
 セファドール → ジフェニドール
 セファピコール → セフォチアム
 セファメジンα → セファゾリン
 *セファレキシン …… A-18
 ゼフィックス → ラミブジン
 セフェム系抗生物質 …… 276
 *セフェピム …… A-18
 セフォセフ → セフォペラゾン・スルバクタム配合
 *セフォゾラン …… A-18
 *セフォタキシム …… A-18
 セフォタックス → セフォタキシム
 *セフォチアム …… A-18
 *セフォペラゾン・スルバクタム配合 …… A-18
 セフォン → セフォペラゾン・スルバクタム配合
 *セフカペン ピボキシル …… A-18
 セフゾン → セフジニル
 *セフジレンピボキシル …… A-18
 *セフジニル …… A-18
 *セフタジウム …… A-18
 ゼフナート → リラナフタート
 *セフピロム …… A-18
 セフピロム硫酸塩 → セフピロム
 *セフボドキシム プロキセチル …… A-18
 *セフミノクス …… A-18
 *セフメタゾール …… A-18
 セフメタゾン → セフメタゾール
 *セフメノキシム …… A-18
 ゼプリオン → パリペリドン
 *セフロキサジン …… A-18
 *セフロキシムアキセチル …… A-18
 セフロニック → セフォペラゾン・スルバクタム配合
 セボフルラン …… 102, A-5
 セボフレノ → セボフルラン
 ゼボラス → フルルピプロフェン
 ゼムパック → インドメタジン
 セラストー → インドメタジン
 *ゼラチン …… A-11
 セラトログラスト …… 255, A-16
 セララ → エプレレノン
 セリース → エナラプリル
 セルシン → ジアゼパム
 セルトラリン …… 79, A-3
 セルトリズマブ ペゴル …… 252
 ゼルフィルム → ゼラチン
 ゼルフォーム → ゼラチン
 セルベックス → テプレノン
 ゼルセンツ → トファシチニブ
 セレキノン → トリメプチン
 セレギリン …… 97, A-4
 セレコキシブ …… 247, A-15

セレコックス → セレコキシブ	臓器機能の調節 …………… 40	タイケルブ → ラパチニブ	多剤耐性菌 …………… 273
セレナール → オキサゾラム	双極性障害 …………… 76	対向流交換系 …………… 190	*ダサチニブ …………… A-22
セレネース → ハロペリドール	塞栓症 …………… 215	対向流増幅系 …………… 190	タシグナ → ニロチニブ
セレベント → サルメテロール	速波睡眠 …………… 82	代謝 …………… 26	タジン → カルバゾクロム
ゼローダ → カペシタピン	続発性骨粗鬆症 …………… 235	代謝拮抗薬 …………… 295, 296	タダラフィル
セロクエル → クエチアピン	組織因子経路インヒビター	代謝性疾患 …………… 221	…………… 201, 202, A-11
セロケラール → インフェンゾシル	…………… 210	代謝における相互作用 …… 30	タチオン → グルタチオン
セロケン → メトプロロール	組織型プラスミノゲン活性化因	体循環 …………… 115, 118	脱分極 …………… 36, 41
セロトニン …………… 71, 162	子 …………… 217	大循環 …………… 115, 118	脱分極性遮断薬 …………… 66, 67
セロトニン5-HT _{1A} 受容体部分作	組織間液 …………… 188	代償性機構 …………… 123	脱毛症治療薬 …………… 269
動薬 …………… 87	ゾシン → ピペラシリン・タソバク	対症療法薬 …………… 272	タナトリル → イミダプリル
セロトニン5-HT ₃ 受容体遮断薬	ム配合	耐性菌 …………… 273	ダナパロイド …… 216, A-12
…………… 163	ソセゴン → ペンタゾシン	耐性菌出現の遺伝的機構 274	ダニエクス …………… 256
セロトニン受容体刺激薬	ソタコール → ソタロール	体性神経系と薬 …………… 60	*ダバグリフゾシン …… A-13
…………… 156	ソタロール …………… 134, A-6	耐性 …………… 24	ダビガトランエテキシラート
セロトニン受容体遮断薬	速効型インスリン分泌促進薬	耐性乳酸菌数 → 抗菌薬耐性乳酸	…………… 216, A-12
…………… 215	…………… 227	菌	タビゾール → ランソプラゾール
セロトニン症候群 …………… 79	ゾニサミド …………… 97, A-4	大腸 …………… 154	ダブトマイシン …… 282, A-19
セロトニン・ドパミン遮断薬	ゾバルディ → ソホスプビル	大腸刺激性下剤 …………… 165	タプロス → タフルプロスト
…………… 74	*ゾピクロン …………… A-3	大動脈 …………… 118	タフルプロスト …… A-16
セロトントランスポーター	ゾピラックス → アシクロビル	体内における薬の動き …… 24	タベンタ → タベンタドール
…………… 77	ソブゾキサ …… 300, A-21	体内の水・電解質 …………… 188	タバスタドール …… 109, A-5
セロトニン・ノルアドレナリン再	ソフラチュール → フラジオマイシン	脳 …………… 69	タミフル → オセルタミビル
取り込み阻害薬 …………… 78	ソプリアード → シメプレビル	大脳基底核 …………… 69	タムスロシン …… 48, 201, A-1
ゼンアスピリン → アスピリン	ゾフルーザ → パロキサビル	大脳皮質 …………… 69	タモキシフェン …… 300, A-21
線維素溶解系 …………… 211	*ソホスプビル …………… A-9	ダイノルフィン …………… 106	ダラザレックス → ダラツムマブ
線維柱体流出路 …………… 258	ソマトスタチン …………… 150	ダイピピン A-2	ダラシン → クリンダマイシン
線条体 …………… 94	ゾメタ → ズレドロン酸	ダイフェン → ST合剤	ダラツムマブ …………… 306, A-22
全身の状態 …………… 100	ゾラデックス → ゴセレリン	ダイプロセル → ベタメタゾン	タリオン → ベボスタチン
全身麻酔薬 …………… 100	ゾラナックス → アルプラゾラム	退薬症候 …………… 108	タリビッド → オフロキサシン
喘息重積症 …………… 182	*ゾラフェニブ …………… A-22	ダウノマイシン → ダウノルピシン	タリベキソール …… 96, A-4
選択的5-HT ₃ 遮断薬 …… 167	ソランタール → チアラミド	ダウノルピシン …… 297, A-21	タルセバ → エルロチニブ
選択的 α_2 受容体遮断薬 …… 48	ソリフェナシン …… 57, A-2	ダウンレギュレーション	ダルテパリン …… 216, A-12
選択的 α_1 受容体遮断薬 …… 47	ソル・コージェ → コルチゾール	…………… 24, 301	*ダルナビル …………… A-20
選択的 β_1 受容体遮断薬 …… 48	ソルコート → デキサメタゾン	ダオニール → グリベンクラミド	*ダルナビル・コピシタット・
選択的COX-2阻害薬 …… 247	ソルダクトン → カンレノ酸	タオン → ラクロトリマゾール	エムトリシタピン・テノホビ
選択的M受容体遮断薬 …… 57	*ソルピデム …………… A-3	タカヂアスターゼ	…………… A-20
選択的エストロゲン受容体モジュ	ゾル層 …………… 178	…………… 155, A-7	ダルベポエチンアルファ
レーター …………… 238	ゾレア → オマリズマブ	タガメット → シメチジン	…………… 219, A-12
選択的セロトニン再取り込み阻害	*ゾレドロン酸 …………… A-14	タカルシトール …… 267, A-17	ダルホプリスチン …… 279
薬 …………… 78	ゾレト → ギルトプロフェン	ダカルバジン …… 295, A-20	痰 …………… 180
選択毒性 …………… 272		タキサン類 …………… 298	単回投与 …………… 102
前庭器官 …………… 262		タキソール → パクリタキセル	短期不眠 …………… 82
蠕動運動 …………… 153		タキシテール → ドセタキセル	単極性うつ病 …………… 76
*セルトリズマブペゴル …… A-16		*ダグラタスビル …………… A-9	単極性障害 …………… 76
*センナ …………… A-8		*ダグラタスビル・アスナプレビル・	炭酸水素ナトリウム
センナ末 → センナ		ベクラパビル配合 …………… A-9	…………… 162, 234
センノサイド → センノシド		ダクチラン → ビペリドレート	炭酸脱水酵素阻害薬
センノシド …………… 165, A-8		ダクテル → ビペリドレート	…………… 197, 261
全般発作 …… 88, 89		ダクulinザ → ダグラタスビル	炭酸リチウム …… 81, A-3
前負荷 …………… 122		タクロリムス	短時間型 …………… 85, 87
センブリ …………… 154		…………… 251, 264, A-15, A-17	男性性機能障害 …… 202
線毛 …………… 178		タケキャブ → ポノプラザン	胆汁酸利胆薬 …… 172
線毛運動 …………… 178		タケプロン → ランソプラゾール	男性型脱毛症 …… 269
線溶系 …………… 211		多元受容体作用抗精神病薬	弾性血管 …………… 118
線溶系抑制因子 …… 211		…………… 74	胆石症 …………… 171
前立腺肥大症治療薬		タコシール → 第I因子	胆道疾患 …………… 171
…………… 201, 202		タゴシッド → テイコプラニン	
爽快気分 …………… 77			
早期覚醒型 …………… 81			

■ た ■

第I因子 …………… 212, A-11
第I群 …………… 131
第I相反応 …………… 26
第II a因子 …………… 212, A-11
第II群 …………… 134
第II相反応 …………… 26
第III群 …………… 134
第IV群 …………… 134
第VII a因子 …………… 212, A-11
第VIII因子 …………… 212, A-11
第IX因子 …………… 212, A-11
第X脳神経 …………… 34
第XIII因子 …………… 212, A-11
ダイアート → アゾセミド
ダイアップ → ジアゼパム
ダイアモックス → アセタゾラミド

- 胆道疾患治療薬…………… 172
 タンドスピロン…………… 87, A-4
ダントリウム → ダントロレン
 ダントロレン…………… 74, A-3
 タンナルピン → タンニン酸アルブミン
 タンニン酸アルブミン
 …………… 166, A-8
 胆嚢…………… 172
 タンボコール → フレカイニド
 チアジド系利尿薬…………… 195
 チアジド系類似利尿薬…………… 195
 チアゾリジン誘導体…………… 224
 チアトリン → チキシウム
 *チアロフェン酸…………… A-15
 チアミラール…………… 103, A-5
 チアラミド…………… 247, A-15
チエグール → イミベネム
チエナム → イミベネム
チエペネム → イミベネム
チオスター → ファモチジン
 チオトロピウム…………… 57, 186, A-2
 チオペンタール…………… 103, A-5
 *チオプロニン…………… A-9
チオラ → チオプロニン
 *チカグレロル…………… A-12
チガソソ → エトレチナート
 チキシウム…………… 160, A-7
 蓄尿…………… 198
 蓄尿障害治療薬…………… 199
 *チクロピジン…………… A-12
 チザニジン…………… 44, A-1
チスタニン → L-エチルシステイン
 チスタニン…………… A-10
チトゾール → チアミラール
チノ → ケノデオキシコール酸
 チペピジン…………… 180, A-10
 チメピジウム…………… 174, A-2
チモプトール → チモロール
 チモロール…………… 259, A-16
チャルドル → ピコスルファート
 中間型…………… 85, 87
 中間比重リポタンパク質
 …………… 228
 中耳…………… 262
 注射用鉄剤…………… 218
注射用ペニシリンGカリウム → ペン
 シルペニシリン
 中心脈脳栄養…………… 28
 中枢神経系
 …………… 34, 63, 68, 70, 72
 中枢神経系の構造と機能…………… 69
 中枢性アセチルコリンエステラー
 ゼ阻害薬…………… 99
 中枢性ムスカリン性アセチルコリ
 ン受容体遮断薬…………… 98
 中枢性めまい…………… 263
 中性抗炎症薬…………… 247
 中途覚醒型…………… 81
 中脳…………… 69, 70
 中膜…………… 258
 腸運動抑制薬…………… 166
 腸肝循環…………… 27
 長期不眠…………… 82
 腸細胞…………… 152
 チョウジ…………… 154
 長時間型…………… 85, 87
 腸相…………… 149
 超短時間型…………… 85
 超長時間型…………… 87
 超低比重リポタンパク質…………… 228
 腸の組織と機能…………… 152
 直接型…………… 43, 53
 直接型アドレナリン受容体刺激
 薬…………… 43
 治療指数…………… 179
 治療用ダニアレゲンエキス → ヤ
 ケヒョウダニエキス・コナヒョウ
 ダニエキス配合
チルミン → テオフィリン
 鎮咳薬の作用部位…………… 177
 鎮咳薬…………… 179
 鎮痙薬…………… 174
 沈降炭酸カルシウム…………… 162
 鎮痛薬 (その他)…………… 109
 痛覚伝導路…………… 104
 痛風…………… 232
 痛風とその急性発作に用いられる
 薬…………… 233
つくしA・M → 配合健胃薬
 *ツロプテロール…………… A-1
デアメリン → グリコロピラミド
ティアバラン → ヒアルロン酸
ティエスワン → テガファル・ギ
 メラシル・オテラシル配合
ディーピーボロン → ベタメタゾン
ディオパン → バルサルタン
テイカゾン → デキサメタゾン
 定期的…………… 290
 定型抗精神病薬…………… 74
 抵抗血管…………… 119
 テイコブラニン…………… 278, A-19
 低比重リポタンパク質…………… 228
ディプリパン → プロポフォール
 低分子ヘパリン…………… 216
 定量噴霧式吸入器…………… 183
テオカルチン → アミノフィリン
テオドル → テオフィリン
 テオフィリン…………… 185, A-10
テオロング → テオフィリン
デカドロン → デキサメタゾン
 テガファル…………… 296, A-21
 *テガファル・ウラシル配合
 …………… A-21
 *テガファル・ギメラシル・オテ
 ラシル配合…………… A-21
 デガレリクス…………… 302, A-21
デキサート → デキサメタゾン
 デキサメタゾン
 …………… 164, 220, 233, A-15
 デキストロメトर्फファン
 …………… 180, A-10
テグレート → カルバマゼピン
デシコビ → ムトリシタピン・テノ
 ホビルアラフェナミド配合
テシプール → セチプチリン
デジレル → トラゾドン
 デスフルラン…………… 102, A-5
 デスマプレシン…………… 213, A-11
 デスラノシド…………… 129, A-6
 *テセロイキン…………… A-22
デタントール → プナゾシン
 鉄芽球性貧血…………… 218, 219
 鉄欠乏性貧血…………… 218
テトカイン → テトラカイン
 *テトラカイン…………… A-2
 *テトラサイクリン…………… A-19
 テトラサイクリン系抗生物質
 …………… 279
テトラミド → ミアンセリン
デルシトール → トルテロジン
テナキシル → インダパミド
テネリア → テネリグリプチン
 テネリグリプチン…………… A-13
テノーミン → アテノロール
デノシン → ガンシクロピル
 デノスマブ…………… 238, A-14, A-16
テノゼット → テノホビル ジソプロ
 キシル
テノックス → テガファル・ギメラ
 シル・オテラシル配合
デノパミール → デノパミン
 デノパミール…………… A-1
 デノパミン…………… 44, 126, A-1
 テノホビル…………… 170, A-9
デバケン → バルプロ酸
デパス → エチゾラム
デビケイ → ドルテグラビル
 デヒドロコル酸
 …………… 172, A-9
デビナシル → テルピナフィン
 *デビペネムピボキシル…………… A-18
 テブレノン…………… 161, A-7
デプロメール → フルボキサミン
デベルザ → トホグリフロジン
デボスタット → ゲストロン
デムサン → メチロシン
デムナロン → テブレノン
デマール → テガファル・ギメラ
 シル・オテラシル配合
デモダール → テモゾロミド
 *テモゾロミド…………… A-20
 デュスタステリド
 …………… 201, 269, A-11, A-18
デュピクセント → デュピルマブ
 デュピルマブ…………… 265, A-17
 *デュラグルチド…………… A-13
 デュロキセチン…………… 79, A-3
デュロテップMT → フェンタニル
 *テラゾシン…………… A-1
テラプチク → ジモルホラミン
 テラマニド…………… 282, A-19
 テリパラチド…………… 238, A-14
テリボン → テリパラチド
デルティバ → デラマニド
テルネリン → チザニジン
テルバンス → テオフィリン
テルビー → テルピナフィン
 *テルピナフィン…………… A-20
テルペラン → メトクロプラミド
 *テルミサルタン…………… A-7
デルモゾール → ベタメタゾン
テレミンソフト → ビサコジル
 電位依存性Na⁺チャンネル
 …………… 62
 電解質の配合液…………… 164, A-8
 てんかん…………… 88
 てんかん重積状態…………… 89
 伝達麻酔…………… 61
 天然ケイ酸アルミニウム
 …………… 166, A-8
 登校拒否…………… 86
 統合失調症…………… 73
 動作緩慢…………… 195
 糖質コルチコイド…………… 164,
 183, 233, 243, 269
 同種血輸血…………… 29
 疼痛…………… 241
 糖尿病…………… 222
 洞房結節…………… 116
 投与経路…………… 24
 糖類下剤…………… 165
トキケロル → セファクロル
 ドキサプラム…………… 179, A-9
 ドキシサイクリン…………… 279, A-19
 ドキシフルリジン…………… 296, A-21
ドキシル → ドキソルピシン
 トキソイド…………… 290
 ドキソルピシン…………… 297, A-21
 特異性…………… 19
 特異的な作用…………… 16
 特殊心筋…………… 116
 毒性…………… 16
ドグマチール → スルピリド
 *トコフェロールニコチン酸エス
 テル…………… A-14
 床ずれ…………… 267
 止瀉薬…………… 164, 166
 トシリズマブ…………… 252, A-16
 *ドセタキセル…………… A-21
 特発性血小板減少性紫斑病
 …………… 220
 特発性パーキンソン病…………… 95
ドナメン → オザグレル
 ドネペジル…………… 99, A-5
ドパストン → レボドパ
ドバゾール → レボドパ
 ドパミン…………… 71, 125, A-5
 ドパミンD₂受容体刺激薬
 …………… 96

ドパミンD ₂ 受容体遮断薬 …………… 162	*トリパミド …………… A-10	ナトリックス → インダパミド	ニフレック → 電解質配合液
ドパミンαゴニスト…………… 96	トリヘキシフェニジル …………… 57, 98, A-2, A-4	ナファゾリン…………… 44, A-1	ニボラジル → メキタジン
ドパミン作動性神経細胞… 94	*ドリペネム …………… A-18	ナファモスタット…………… 173, A-9	ニボルマブ…………… 307, A-22
ドパミン受容体遮断薬…………… 155	トリメタジジン…………… 137, A-6	ナフトピジル…………… 201, A-1	ニムスチン…………… 295, A-20
ドパミン神経系…………… 73	トリメブチン… 156, 167, A-8	ナブメトン …………… 247, A-15	ニューキノロン系…………… 280
ドパミン前駆体…………… 95	トリモール → ピロヘプチン	*ナプロキセン …………… A-15	乳糖不耐症…………… 155
ドパミン遊離促進薬…………… 97	トリラホン → ペルフェナジン	ナブレリン → ビノレリン	ニュープロ → ロチゴチン
トビエース → フェソテロジン	ドルコール → ビペミド酸	ナポールSR → ジクロフェナク	入眠障害型…………… 81
トピナ → トピラマート	トルソプト → ドルゾラミド	生ワクチン…………… 290	ニューロキニンNK1受容体遮断 薬…………… 163
*トピラマート…………… A-4	ドルゾラミド…………… 261, A-16	ナリジクス酸…………… 280	ニューロタン → ロサルタン
トピロキソスタット …………… 235, A-14	トルツ → イキセキズマブ	ナルサス → ヒドロモルフォン	尿アルカリ化薬…………… 234
トピロリック → トピロキソスタット	*ドルテグラビル…………… A-20	ナルデメジン…………… 166, A-8	尿細管再吸収…………… 190
トファシチニブ…………… 253, A-16	*ドルテグラビル・アバカビル・ ラミブジン配合 …… A-20	ナルベイン → ヒドロモルフォン	尿酸産生過剰型…………… 232
ドプス → ドロキシドパ	トルテロジン…………… 199, A-2	ナルラピド → ヒドロモルフォン	尿酸産生阻害薬…………… 235
ドブタミン…………… 44, 125, A-1	トルナー → ペラプロスト	ナロキソン → ナロキソン	尿酸トランスポーター …… 234
ドブトレックス → ドブタミン	*トルナフタート…………… A-19	ナロキソン塩酸塩 → ナロキソン	尿酸排泄促進薬…………… 234
ドフランニール → イミプラミン	トルバプタン…………… 197, A-11	難聴とその治療薬…………… 263	尿酸排泄低下型…………… 232
ドプラム → ドキサプラム	ドルミカム → ミダゾラム	肉芽組織…………… 248	尿素…………… 264, A-17
*トホグリフロジン…………… A-13	トルリシディ → デュラグルチド	ニコ → トコフェロールニコチン酸 エステル	尿道括約筋…………… 198
トボテシ → イリノテカン	トルシバ → インスリンデグレデク	ニコチネルTTS → ニコチン	尿の生成…………… 188, 192
ドボネックス → カルシポトリオール	トレチノイントコフェリル …………… 267, A-17	ニコチン…………… 58, A-2	*ニコチニブ…………… A-22
ドミン → タリペキソール	トレドミン → ミルナシプラン	ニコチン酸アミド…………… 263	妊娠糖尿病…………… 222
ドライアイ…………… 262	トレピプトン…………… 173, A-9	*ニコチン酸アミド・パパペリン 配合…………… A-17	認知症…………… 98
ドライアイ改善薬…………… 262	*トレミフェン…………… A-21	ニコチン酸系薬…………… 231	ニシラ → イキサゾミブ
ドライコア → フェノフィブラート	*トレラグリブチン…………… A-13	ニコチン性アセチルコリン受容 体…………… 36	ヌーカラ → メボリズマブ
ドラソドン…………… 183	トレリーフ → ゾニサミド	ニコチン…………… 231, A-14	ネオイスコチン → イソニアジド
トラスツズマブ…………… 304, A-22	ドロキシドパ…………… 98, A-5	ニコランジル…………… 127, 137, A-6	ネオニラ → シクロスポリン
トラスツズマブ エムタンシン …………… 304, A-22	トロノーム → クエン酸カリウム/ クエン酸ナトリウム	*ニザチジン…………… A-7	ネオキシ → オキシブチニン
トラセמיד…………… 196, A-10	トロピカミド…………… 55, A-2	二次凝集…………… 207, 208	ネオシネジン → フェニレフリン
トラゼンタ → リナグリプチン	ドロペリドール…………… 100, A-5	二次血栓…………… 208	ネオスチグミン …………… 54, 201, A-2
トラゾドン…………… 80, A-3	ドロレパタン → ドロペリドール	二次性高血圧症…………… 138	ネオドパストン → レボドパ・ カルビドパ配合
トラニラスト …………… 255, 265, A-16	トロロンピン 209, 212, A-11	二次性パーキンソン症候群 …………… 95	ネオドパゾール → レボドパ・ ベンセラジド配合
*トラネキサム酸…………… A-11	トロロンボモジュリンアルファ …………… 217	二次痛…………… 104	ネオビタカイン → ジブカイン
トラパタンズ → トラボプロスト	ドンペリドン …………… 156, 163, A-7	二次無効…………… 227	ネオファーゲン → グリチルリチン製剤
トラフェルミン …… 267, A-17		*ニセリトロール…………… A-14	ネオフィリン → アミノフィリン
トラベルミン → ジフェンビル ラミン・ジプロフィリン配合		ニチアラ → グリチルリチン製剤	ネオペリドール → ハロペリドール
*トラボプロスト…………… A-16		ニツパスカルシウム → パラア ミノサリチル酸	ネオニラ → シクロスポリン
トラマール → トラマドール		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネオレスタミン → クロルフェニ ラミン
トラマドール…………… 109, A-5		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネキシウム → エソメプラゾール
ドラマミン → ジメンヒドリナート		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネクサバール → ソラフェニブ
トラメラス → トラニラスト		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネシナー → アログリブチン
トラニコロン → メベンゾラート		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネスブ → ダルベオエチンアルファ
トランサミン → トラネキサム酸		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネダプラチン…………… 299
トランスポーター…………… 15, 190		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	熱傷…………… 266
トランデート → ラベタロール		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	熱傷の深度分類…………… 266
トリアゾール系…………… 284		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネドリール → テルピナフィン
*トリアゾラム…………… A-3		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	*ネララビン…………… A-21
*トリアムシノロン…………… A-15		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネフロン…………… 189
トリアムテレン…………… 196, A-10		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ネルボン → ニトラゼパム
トリーメク → ドルテグラビル・ア バカビル・ラミブジン配合		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	粘液…………… 178
*トリクロルメチアジド…………… A-10		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	粘液線毛輸送…………… 178, 181
トリシノロン → トリアムシノロン		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	粘膜下神経叢…………… 152
トリテレン → トリアムテレン		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	粘膜筋板…………… 152
トリノシン → アデノシン3リン酸		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	粘膜層…………… 152
		ニツパスタミン → クロルフェニ ラミン	ノーピア → リトナビル

■ な ■

ナープロック → ポツリヌス毒素 内因系…………… 207, 209
内因性血液凝固抑制因子 …………… 209, 210
内因性線溶系抑制因子 …… 211
ナイキサン → ナプロキセン
内耳…………… 262
内耳性めまい…………… 263
内臓痛…………… 104
ナイトロロジェンマスタード …………… 293
内膜…………… 258
内因性鎮痛物質…………… 106
ナウゼリン → ドンペリドン
ナゼア (ラモセトロン塩酸塩) → ラ モセトロン
ナテグリニド…………… 227, A-13

- ノベルバル → フェノバルビタール
 脳 …………… 69
 脳幹 …………… 69
 *濃グリセリン …………… A-10
 脳梗塞 …………… 215
 脳相 …………… 149
 濃度-反応曲線 …………… 21
 脳の構造 …………… 69
 ノウリアスト → イストラデフィリン
 *ノギテカン …………… A-21
 ノギロン → トリアムシノロン
 ノスカピン …………… 106, A-10
 ノスラン → クロモグリク酸
 ノナコグアルファ …………… 213
 ノナコグガンマ …………… 213
 ノバクトM → 第IX因子
 ノバスタンHI → アルガトロバン
 ノボエイト → 第VII因子
 ノボサーティーン → 第XIII因子
 ノボセブリンHI → 第VIIa因子
 ノボラビッド → インスリンアサルト
 ノボリンN → イソフェンインスリン
 ノボリンR → レギュラーインスリン
 ノリトレン → ノルトリプチリン
 ノルアドレナリン …………… 38, 41, 42, 71, 117, A-1
 ノルアドレナリントランスポーター …………… 77
 ノルアドレナリン作動性・選択的セロトニン作動性抗うつ薬 …………… 78
 ノルアドレナリン前駆体 …………… 98
 ノルコット → ベタメタゾン
 ノルスパン → プレノルフィン
 ノルトリプチリン …………… 78, A-3
 ノルバスク → アムロジピン
 ノルバデックス → タモキシフェン
 ノルモノール → トリパミド
- は**
- パーキネス → トリヘキシフェニジル
 パーキン → プロフェミン
 パーキンソン病 …………… 94
 パージェタ → ペルツスマブ
 ハーセプチン → トラスツスマブ
 ハーフジゴキシン → ジゴキシン
 ハーボニ → レジパスビル・ソハスビル配合
 パーオデル → プロモクリプテン
 肺 …………… 176
 バイアグラ → シルデナフィル
 バイアスピリン → アスピリン
 ハイアラージン → トルナフタート
 バイエッタ → エキセナチド
 ハイカムチン → ノギテカン
 バイカロン → メフルシド
 肺癌 …………… 293
 *配合健胃薬 …………… A-7
- 杯細胞 …………… 152
 肺循環 …………… 115, 119, 120
 バイシリンG → ベンジルペニシリンベンザチン
 ハイセチン → クロラムフェニコール
 排泄 …………… 27, 30
 排胆薬 …………… 172
 ハイトラシン → テラゾシン
 ハイドレア → ヒドロキシカルバミド
 バイナス → ラマトロバン
 排尿 …………… 198
 排尿筋 …………… 198
 排尿障害 …………… 197
 排尿障害治療薬 …………… 200
 排尿中枢 …………… 198
 ハイパジール → ニプラジロール
 ハイペン → エトドラク
 *パカンピシリン …………… A-18
 パキシル → パロキセチン
 パキシ → プロキシカム
 白色ワセリン …………… 264, 266, A-17
 バクタ → ST合剤
 バクトラミン → ST合剤
 白内障治療薬 …………… 261
 バクフォーゼ → セフォペラゾン・スルバクタム配合
 パクリタキセル …………… 298, A-21
 破骨細胞 …………… 235
 パシーフ → モルヒネ
 パシトラシン …………… 281
 *パシトラシン・フラジオマイシン配合 …………… A-19
 バスタレルF → トリメタジジン
 バスタロン → 尿素
 バゼドキシフェン …………… 238, A-14
 パセトシン → アモキシシリン
 *パゾパニブ …………… A-22
 パンプレシン …………… 190, 192, 193
 パンプレシンV2受容体遮断薬 …………… 197
 パンプレシン誘導体 …………… 213
 バンメット → テラゾシン
 バソレータニ → ニトログリセリン
 バソレータターテープ → ニトログリセリン
 パタノール → オロパダジン
 ハッカ …………… 154
 麦角アルカロイド …………… 112, 204
 発痛物質 …………… 104
 白金製剤 …………… 299
 白血球に発現している細胞表面分子 …………… 306
 パッサミン → アスピリン・ダイアルミネート配合
 ハップスター → インドメタシン
 バップフォエ → プロピペリン
 パッペンK → ケトプロフェン
 パドバリン → プロモクリプテン
- パナルジン → チクロピジン
 パナン → セフボドキシムプロキセチル
 パニツムマブ …………… 303, A-22
 *パニペナム …………… A-18
 パパペリン …………… 106, 173, 174, 263, A-9
 パパペリン塩酸塩 → パパペリン
 パファリン → アスピリン・ダイアルミネート配合
 ハフトロン → サリチル酸
 ハベカシン → アルベカシン
 パベンチオ → アベルマブ
 *パミドロン酸 …………… A-14
 パミドロン酸二Na → パミドロン酸
 パラアミノサリチル酸 …………… 282, A-19
 パラアミノフェノール誘導体 …………… 110
 ハラヴェン → エリブリン
 バラクルード → エンテカビル
 バラシクロビル …………… 286, A-20
 パラセタ → アセトアミノフェン
 パラチオン …………… 55
 パラプラチン → カルボプラチン
 パラマイシン → パシトラシン・フラジオマイシン配合
 パラミゼン → アプローム
 バランス → クロルジアゼポキソド
 パリエット → ラベプラゾール
 バリキサ → バルガンシクロビル
 バリコシティー …………… 37
 バリシチニブ …………… 253, A-16
 ハリゾン → アムホテリシンB
 バリペリドン …………… 75, 76, A-3
 バルガンシクロビル …………… 286, A-20
 バルクス → リポPGE1
 バルコーゼ → カルメロース
 *バルサルタン …………… A-7
 ハルシオン → トリアゾラム
 バルタンM → メチルエルゴメトリン
 バルデナフィル …………… 202, A-11
 バルトレックス → バラシクロビル
 ハルナール → タムスロシン
 バルナック → タムスロシン
 バルナパリン …………… 216, A-12
 バルビツール酸系薬 …………… 83, 103
 バルプロ酸 …………… 113, A-4
 バルミコート → プデソニド
 バルモディア → ペマフィブラート
 ハルラック → トリアゾラム
 バレリン → バルプロ酸
 パロキサビル …………… 287, A-20
 パロキセチン …………… 79, 88, A-3
 ハロゲン化麻酔薬 …………… 102
 ハロスボア → セフォチアム
 *パロノセトロン …………… A-8
 ハロペリドール …………… 76, A-3
 ハロマンズ → ハロペリドール
- パンクレアチン …………… 155, A-7
 パンクロニウム …………… 67
 パンコマイシン …………… 278, A-19
 パンコマイシン耐性腸球菌 …………… 278
 パンスポリン → セフォチアム
 パンデル → コルチゾール
 ビーシックス → ピリドキシン
 ビーゼットシー → ペルフェナジン
 ビーセルファ → ジブカイン
 ビーマス → ジオクテルンディウムスルホサリシネート
 ピアール → ラクツロース
 ヒアルロン酸 …………… 262, A-17
 ヒアレイン → ヒアルロン酸
 ヒアロンサン → ヒアルロン酸
 ビオグリタゾン …………… 224, A-13
 ビオフェルミンR → 抗菌薬耐性乳酸菌
 ビガバトリン …………… 89
 ビカルタミド …………… 301
 非競合的拮抗薬 …………… 20, 23
 非競合的拮抗薬存在下の作動薬の濃度-反応曲線 …………… 22
 ビグアナイド薬 …………… 224
 ビクシリン → アンピシリン
 ビクシリンS → アンピシリン・クロキサシリン配合
 ビクトルビ → ビクテグラビル・エムトリシタピン・テノホビルアラフェナミド配合
 *ビクテグラビル・エムトリシタピン・テノホビルアラフェナミド配合 …………… A-20
 ビクトーザ → リラグルチド
 ビクロック → アシクロビル
 ピコスルファート …………… 165, A-8
 ピコダラム → ピコスルファート
 ビサコジル …………… 165
 ビジクリア → リン酸ナトリウム配合錠
 ヒシセオール → 濃グリセリン
 ヒシファーゲン → グリチルリチン製剤
 ビ・シフロー → プラミベキソール
 ビジュアリン → デキサメタゾン
 微絨毛 …………… 152
 非消化管内投与 …………… 24
 微小管 …………… 298
 微小血管狭心症 …………… 135
 ビシリバクタ → アンピシリン・スルバクタム配合
 ヒスタミン …………… 149
 ヒスタミンH₁受容体遮断薬 …………… 164, 265
 ヒスタミンH₂受容体遮断薬 …………… 160
 非ステロイド性炎症薬 …………… 109, 233, 243, 245
 ビスホスホネート …………… 235
 ビスミラン → クロルフェニラミン
 ビスルシン → アンピシリン・スルバクタム配合

ヒスロンH → メドロキシプロゲス テロン酢酸エステル	表層粘液細胞…………… 147	フィブリン…………… 209	副腎皮質ステロイド…………… 164, 183, 233, 243, 269
微生物…………… 273	標的分子…………… 15	フィブロガミンP → 第XIII因子	ブクラデン …… 126, 267, A-6, A-17
非選択的α受容体遮断薬 …… 47	表面抗原…………… 306	フィラデルフィア染色体 …………… 304	ブクローム…………… 234, A-14
非選択的β受容体遮断薬 …… 48	表面麻酔…………… 61	フィルグラスチム …………… 220, A-12	フサン → ナファモスタット
非選択的M受容体遮断薬 …… 55	ピラジナミド…………… 282, A-19	ブースター…………… 288	ブシラミン…………… 251, A-15
非選択的抗コリン薬…………… 55	ピラセタム…………… 92, A-4	フェラストン → トレミフェン	ブスコパン → ブルスコボラミン
非選択的抗コリン薬…………… 55	ピラゾロン誘導体…………… 110	フェキソフェナジン …………… 255, A-16	ブストジル → グアイフェネシン
ビソプロロール	ピリドキサル …… 219, A-12	フェジン → 含糖酸化鉄	不整脈…………… 129
…… 128, 134, 140, A-2	ピリドキシン …… 219, A-12	フェゾロデックス → フルベストラント	付属器官…………… 147
ビソルボン → プロムヘキシン	ピリドキシン塩酸塩 → ピリドキシン	*フェニトイン…………… A-4	2つの神経細胞…………… 36
*ピタバスタチン…………… A-13	*ピリドスチグミン…………… A-2	フェニレフリン…………… 44, A-1	ブチルスコボラミン …… 55, 160, 174, A-2
ピタミンB12 → シアノコバラミン	ピリミジン代謝拮抗薬…………… 296	フェノキシベンザミン…………… 48	ブチロフェノン系…………… 74
ピタミンB6 → ピリドキシン	ピリン系薬…………… 247	フェノチアジン系…………… 74	*ブテナフィン…………… A-20
ピタミンK …… 213, 216, 237	ピルジカイニド…………… 133, A-6	フェノテロール…………… 185, A-1	ブデソニド…………… 183, A-10
ビタミン類…………… 237	*ビルダグリブチン…………… A-13	フェノバルール → フェナルピタール	ぶどう膜…………… 258
ビダラビン…………… 286, A-20	ヒルドイド → ヘパリン類似物質	フェノバルピタール …………… 92, A-4	ぶどう膜強膜流出路…………… 258
ヒダントール → フェニトイン	ビルレクス → アシクロビル	フェノフィブラート …………… 231, A-14	*フドステイン…………… A-10
泌尿器系…………… 187	プレチア → プロメタジン	フェブキソスタット …………… 235, A-14	ストラフル → テガフル
非定型抗精神病薬…………… 74	プレチノール → アセトアミノフェン	フェブキソスタット …………… 235, A-14	ブナゾシン…………… 48
ピデュリオン → エキセナチド	ピレノキシチン…………… 261, A-17	フェブキソスタット …………… 235, A-14	負のフィードバック…………… 41
ピドキサール → ピリドキサル	ピレンゼピン…………… 57, 160	フェブリク → フェブキソスタット	*ブピバカイン…………… A-2
ヒドラ → イソニアジド	疲労・倦怠感…………… 76	フェマール → レトロゾール	ブプレニルフィン …………… 109, A-5
*ヒドララジン…………… A-7	ピロカルピン… 54, A-2, A-17	フェルデン → ピロキシカム	部分作動薬…………… 19, 22
*ヒドロキシカルバミド…………… A-21	*ピロキシカム…………… A-15	フェルム → フマル酸第一鉄	部分発作…………… 88, 89
*ヒドロキシジン…………… A-4	ピロヘプチン…………… 98	フェロ・グラデュメット → 硫酸鉄	ブホルミン…………… 224, A-13
*ヒドロキシコバラミン…………… A-12	ヒロポン → メタンフェタミン	フェロペリン → ベルベリン	フマル酸第一鉄…………… 218, A-12
ヒドロクロロチアジド	ピンカアルカロイド類…………… 298	フェロミア → クエン酸第一鉄ナト リウム	不眠症…………… 81, 82
…… 195, A-10	ピンクリスチン…………… 298	フェロン → インターフェロンβ	*ブメタニド…………… A-10
ヒドロコルチゾン…………… 183	貧血…………… 217, 218	フェンサイクリジン誘導体 …………… 103	フラグミン → ダルテパリン
ヒドロモルフォン …………… 108, A-5	貧血の治療薬…………… 218	フェンタニル …… 100, 104, 109, A-5	フラザキサ → ダビガトランエ テキシラート
ピバレフリン → ジピペフリン	ビンプラスチン…………… 298, A-21	*フェンタニルクエン酸塩…………… A-5	ブラジキニン…………… 104
ピバアント → バゼドキシフェン	頻脈性…………… 129	フェントス → フェンタニルクエン 酸塩	ブラスミノゲン…………… 211
皮膚潰瘍…………… 266	フェーストシン → セフォゾラン	フェントラミン…………… 48, A-1	ブラズミン…………… 211
ピプラマイシン → ドキシサイクリン	フェースルニ → ピコスルファート	フォイパン → カモスタット	ブラゾシン …… 48, 143, 201, A-1
ピプレッシ → クエチアピン	ファスティック → ナテグリド	フォーレン → イソフルラン	ブラダロン → フラボキサート
*ピペグロン…………… A-1	ファセンラ → ベンラリズマブ	フォサマック → アレンドロン酸	*ブラバスタチン…………… A-13
ピペミド酸…………… 280	ファミシクロビル… 286, A-20	フォシーガ → ダパグリフロジン	ブラビックス → クロピドグレル
*ピペラシリン・タソバクタム配合 …………… A-18	ファミビル → ファムシクロビル	フォルアミン → 葉酸	フラボキサート…………… 199, A-11
ピペリデン…………… 98, A-2, A-4	ファミモター → アスピリン・ダイア ルミネート配合	フォルテオ → テリパラチド	ブラミーール → メトクロプラミド
ピペリドレート…………… 174	ファミモチジン…………… 160, A-7	フォンダパリナクス …………… 216, A-12	ブラミペキソール…………… 96, A-4
ヒベルナ → プロメタジン	ファロベネム…………… 278, A-18	不活化ワクチン…………… 290	ブラリア → デノスマブ
非ベンゾジアゼピン系薬… 84	ファロム → ファロベネム	副経路…………… 258	ブラルエント → アリロクマブ
ひまし油…………… 165	不安…………… 76	副交感神経機能抑制薬 …………… 55, 57	フランドル → 硝酸イソソルビド
ピマトプロスト…………… 259, A-16	ファンガード → ミカファンギン	副交感神経系…………… 34, 39	ブランルカスト…………… 255
非麻薬性鎮咳薬…………… 180	ファンギゾ → アムホテリシンB	副交感神経興奮効果抑制薬 …………… 55, 56	振り子運動…………… 153
*ピマリシン…………… A-19	不安障害…………… 86	副交感神経興奮様薬…………… 53	プリジスタ → ダルナビル
ピムパット → ラコサミド	不安障害の治療薬…………… 86	副甲狀腺ホルモン製剤 …………… 238	フリパス → ナフトピジル
ピモベンダン…………… 126, A-6	不安定狭心症…………… 135	副作用…………… 16, 308	プリピオ → ナファゾリン
ヒューマリンN → イソフェンインスリン	フィコンパ → ペランパネル		プリミドン…………… 92, A-4
ヒューマリンR → レギュラーインスリン	フィズリン → モザパブタン		プリモニジン…………… 260, A-16
ヒューマログ → インスリンリスプロ	フィトナジオン …… 213, A-11		プリモボラン → メテノロン
ヒュミラ → アダリムマブ	フィナステルイド …… 269, A-18		プリリンタ → チカブレロル
病気への配慮…………… 31	フィニバックス → ドリペネム		プリソプラミド…………… 261, A-16
病原体…………… 272	ブイフェンド → ポリコナゾール		プリンペラン → メトクロプラミド
表在性真菌症…………… 284	フィブラート系薬…………… 231		
表在痛…………… 104	フィブラスト → トラフェルミン		
*標準化スギ花粉エキス …… A-16	フィブリノゲン…………… 209, 212		
	フィブリノゲンHT → 第I因子		

- プリン代謝拮抗薬…………… 297
 フライトロン → トリクロルメチアジド
 フループ → フルルビプロフェン
 フロオロウラシル
 …………… 296, A-21
 フロオロピリミジン系抗真菌薬
 …………… 285
 フルカム → アンピロキシカム
 フルコナゾール…………… 284
 *フルジアゼパム…………… A-4
 フルシトシン…………… 285, A-19
 フルゼニド → センノシド
 フルタイド → フルチカゾン
 フルタミド…………… 301
 フルダラ → フルダラビン
 *フルダラビン…………… A-21
 フルチカゾン…………… 183, A-10
 フルツロン → ドキシフルリジン
 フルデカシン → フルフェナジン
 フルトプラゼパム…………… 87, A-4
 *フルバスタチン…………… A-13
 フルフェナジン…………… 76, A-3
 フルフェン → イブプロフェン
 フルベストラント
 …………… 301, A-21
 フルボキサミン
 …………… 79, 88, A-3
 フルマゼニル
 …………… 103, 179, A-9
 フルメジン → フルフェナジン
 フルルバン → フルルビプロフェン
 *フルルビプロフェン …… A-15
 フレアアップ症状…………… 302
 プレオ → プレオマイシン
 プレオマイシン…………… 297, A-21
 フレカイニド…………… 133
 プレガバリン
 …………… 111, 228, A-5, A-13
 プレクスピプラゾール
 …………… 76, A-3
 プレグランディン → ゲムプロスト
 プレターール → シロスタゾール
 プレディニン → ミソリピン
 プレドニゾロン
 …………… 219, 220, 233, A-15
 プレドニン → プレドニゾロン
 プレトモール → シロスタゾール
 プロイメンド → ホスアプレピ
 タントメグルミン
 プロカイン…………… 61, 63, A-2
 プロカインアミド
 …………… 132, A-6
 プロカテロール…………… 185, A-1
 プロカニン → プロカイン
 プロカルバジン…………… 295
 プロキシフィリン
 …………… 185, A-10
 プログラフ → タクロリムス
 *プログルメタシン …… A-15
 プロサイリン → ベラブロス
- フロジン → カルプロニウム
 プロスターM → ファモチジン
 プロスターール → クロルマジノン
 プロスタグランジンE₂
 …………… 104, 147, A-11
 プロスタグランジンF_{2α}関連薬
 …………… 259
 プロスタグランジン誘導体
 …………… 160
 プロスタグランジン類
 …………… 203, 215, 242
 プロスタット → クロルマジノン
 プロスタルモン・E → ジノプロスト
 プロスタンディン → アルプロ
 スタジアルファデクス
 フロセミド…………… 196, A-10
 プロタノール → イソプレナリン
 プロタミン…………… 216
 プロダルマブ…………… 268, A-18
 プロテアソーム…………… 308
 プロテインC…………… 210
 プロテカジン → ラフチジン
 プロトピック → タクロリムス
 プロトンポンプ…………… 151
 プロトンポンプ阻害薬…………… 157
 プロナンセリン…………… 75, A-3
 プロニカ → セラトログラスト
 プロノン → プロパフェノン
 プロパフェノン…………… 133, A-6
 プロ・パンサイン → プロバンテリン
 プロバンテリン
 …………… 160, 174, A-2
 プロピオン酸系…………… 245
 *プロピペリン…………… A-2
 *プロピトカイン…………… A-2
 プロフェミナン…………… 98, A-5
 プロブコール…………… 231, A-14
 プロプラノロール
 …………… 48, 113, 140, A-1
 プロプレス → カンデサルタンシレ
 キセチル
 フロプロピオン…………… 173
 プロペシア → フィナステリド
 プロベト → 白色ワセリン
 プロベネシド…………… 234, A-14
 フロベン → フルルビプロフェン
 プロボフォル…………… 102
 *プロマゼパム…………… A-4
 プロムヘキシン…………… 181, A-10
 *プロメタジン…………… A-16
 プロメライン…………… 267, A-17
 プロモクリプチン…………… 96, A-4
 フロモックス → セフカペンピボキシル
 フロロド → ミコナゾール
 プロレナール → リマプロスタール
 ファデクス
 分子標的治療薬…………… 294
 分子標的薬で発生しやすい副作用
 …………… 308
 分節運動…………… 153
- 分布…………… 26, 30
 噴門部…………… 147
 平滑筋弛緩薬…………… 199
 バイスン → ボグリボース
 バオーバ → ビベグロン
 バオン → ザルトプロフェン
 ペガシス → ペグインターフェロン
 α-2a
 ベギータ → ジクロフェナク
 壁細胞…………… 147
 ヘキサトロン → トラネキサム酸
 ヘキサメトニウム…………… 58
 ペキロン → アモロルフィン
 ベギン → 尿素
 *ペグインターフェロンα-2a
 …………… A-9
 *ペグイントロン …… A-9, A-22
 ベクティビックス → パニツムマブ
 *ベクロニウム…………… A-3
 ベクロメタゾン…………… 183, A-10
 ベサコリン → ベタネコール
 ベザトールSR → ベザフィブラート
 ベサミコール…………… 58
 *ベザフィブラート …… A-14
 ベシカム → イブプロフェン
 ベシケア → ソリフェナシン
 ベスタリットL → ベザフィブラート
 ベストコール → セフメノキシム
 ベストロン → セフメノキシム
 ベセルナ → イミキモド
 ベタキソロール…………… 259, A-16
 ベダキリン…………… 282, A-19
 ベタニス → ミラベグロン
 ベタネコール…………… 54, 201, A-2
 ベタヒスチン…………… 264, A-17
 ベタメタゾン…………… 233, A-15
 ベチジン…………… 109, A-5
 ベチジン塩酸塩 → ベチジン
 ベチロルファン → ベチジン
 ベトプティック → ベタキソロール
 ベトネベート → ベタメタゾン
 ベナンザ → ケトチフェン
 ペニシラミン…………… 251, A-15
 ペニシリン系抗生物質…………… 276
 ベネシッド → プロベネシド
 ベネット → リセドロン酸
 ベネトリン → サルブタモール
 ベネフィクス → 第Ⅹ因子
 ペネム系抗生物質…………… 278
 ベハイド → ベンチルヒドロクロ
 チアジド
 ベバシズマブ…………… 305, A-22
 ヘパフィルド → ヘパリン
 ヘパフラッシュ → ヘパリン
 ヘパラン硫酸プロテオグリカン
 …………… 210
 ヘパリン…………… 136, 216,
 264, A-12, A-17
 ヘパリンZ → ヘパリン
 ヘパリンナトリウム → ヘパリン
- ヘパリン様物質…………… 210
 ヘパリン類…………… 216
 ヘパリン類似物質
 …………… 264, A-17
 ヘパルス → サリチル酸
 ペブシド → エトポシド
 ヘパセラ → アデホビルピボキシル
 ペブリコール → ペブリジル
 ペブリジル…………… 134, A-6
 ペブレオ → ペプロマイシン
 ペプロマイシン
 …………… 298, A-21
 ヘマキレート → ジルチアゼム
 *ペマフィブラート …… A-14
 ヘミコリニウム…………… 58
 ペムリディ → テノホビル アラ
 フェナミド
 *ペメトレキセド…………… A-21
 ヘモグロビン…………… 218
 ベラサスLA → ベラブロス
 ベラゾリン → ソブゾキサン
 ベラチン → ツロブテロール
 ベラパミル…………… 134, A-6
 ベラブロス…………… 215, A-12
 *ベラミビル…………… A-20
 *ペランパネル…………… A-4
 ベリアス → アリルエストロロール
 ヘリコバクター・ピロリ
 …………… 157
 ベリシット → ニセリトロール
 ベルケイド → ボルテゾミブ
 ベルゴリド…………… 96, A-4
 ベルゴリン → ペルゴリド
 ベルサンチン → ジピリダモール
 ベルソムラ → スボレキサント
 ベルツズマブ…………… 304, A-22
 ベルフェナジン…………… 264, A-17
 ベルベゾロン → ベタメタゾン
 ヘルベッサニ → ジルチアゼム
 *ベルベリン…………… A-8
 ベルマックス → ペルゴリド
 ヘルラート → ニフェジピン
 ペロスピロン…………… 75, A-3
 ペロテック → フェノテロール
 辺縁系…………… 69
 ペングッド → パカンピシリン
 ベンコール → ジオクチルソディウ
 ムスルホサルシネート
 ベンザリン → ニトラゼパム
 *ベンジルペニシリンベンザチン
 …………… A-18
 ベンズアミド系薬…………… 74
 片頭痛治療薬…………… 112
 片頭痛予防薬…………… 113
 ベンズプロマロン…………… 234, A-14
 ベンセラジド…………… 96
 ベンゾジアゼピン系薬
 …………… 84, 87, 103

ベンゾジアゼピン受容体作動薬
 83, 84
 ペンタサ → メサラジン
 ペンタゾシン 109
 *ベンチルヒドロクロチアジド
 A-10
 ペントキシベリンクエン酸塩 →
 ペントキシベリン
 *ペントキシベリン A-10
 ペントナ → マザチコール
 *ペントバルビタール A-3
 便秘 164
 ベンラリズマブ 186, A-10
 ヘンレループ 189, 190
 ポアラ → デキサメタゾン
 防御因子 156
 膀胱・尿道機能障害の治療薬
 197, 200
 膀胱機能の神経性調節 198
 芳香健胃薬 154
 房室結節 116
 放射性同位元素標識抗体 306
 放射免疫療法 307
 腫脹 241
 房水 258
 膨大部 37, 42, 51
 膨張性下剤 164
 ボーマン嚢 189
 ホーリット → オキシペルチン
 ホーリン → エストリオール
 ホクナリン → ツロプテロール
 ボグリボース 227, A-13
 ホスアプレピタントメグルミン
 163, A-8
 ホスカビル → ホスカルネット
 ホスカルネット 286, A-20
 ホスホジエステラーゼ3阻害薬
 215
 ホスホジエステラーゼV
 阻害薬 201
 ホスホマイシン 278, A-19
 ホスホリパーゼC 52
 ホスミン → ホスホマイシン
 ボスミン → アドレナリン
 勃起障害 202
 勃起障害治療薬 202
 発作の型と治療薬の選択 89
 発赤 241
 *ボツリヌス毒素 A-2
 ボトックス → ボツリヌス毒素
 ボトックスピスタ → ボツリヌス毒素
 ボトレンド → クエン酸カルウム/
 クエン酸ナトリウム
 ボナロン → アレンドロン酸
 ボノサップ → ボノプラザン・アモ
 キシリン・クラリスロマイシン
 ボノテオ → ミノドロン酸
 ボノピオン → ボノプラザン・アモ
 キシリン・メトロニダゾール

ポノフェン → アンプロキソール
 ボノプラザン 158
 *ボノプラザン・アモキシシリ
 ン・クラリスロマイシン
 A-8
 ポプスカイン → レボピパカ
 イン
 ホメオスタシスと神経系 33
 ポラキス → オキシブチニン
 ポララミン → クロルフェニラ
 ミン
 ポリエチレングリコール 165
 ポリエンマクロライド系抗生物
 質 284
 ポリカルボフィルカルシウム
 167, A-8
 *ポリコナゾール A-19
 ホリゾン → ジアゼパム
 ホリナート 295
 ホリフル → ポリカルボフィル
 カルシウム
 ポリペプチド系抗生物質 281
 ポリミキシンB 281, A-19
 ホルダゾール → シロスタゾール
 ボルタレン → ジクロフェナク
 ボルテゾミブ 308, A-22
 ホルモテロール 185, A-1
 *ホルモテロール・ブテゾニド配
 合 A-10
 ホルモン 192, 242
 ホルモン類 237
 ボレニ → プテナフィン
 ボンアルファ → タカルシトール
 ボンタール → メフェナム酸
 本態性高血圧症 138
 本態性パーキンソン病 95
 ボンビバ → イバンドロン酸
 ボンフェナック → ジクロフェ
 ナク

■ ま ■

マーカイン → プピパカイン
 マイコプラズマ 272
 マイスタン → クロバザム
 マイスリー → ゴルピデム
 マイテラゼ → アンペノニウム
 マイトジン → チクロピジン
 マイトマイシン 297, A-21
 マイロターゲ → ゲムツマブオソ
 ガマイシン
 マインベス → クラリスロマイシン
 マヴイレット → グレカブレビル・
 ピアレンタスピル配合
 マキサカルシトール
 267, A-17
 マキシピーム → セフェピム
 マキユエイド → トリアムシノロン
 マグコロール → クエン酸マグネシウム

マグセント → 硫酸マグネシウム・
 ブドウ糖配合
 マグネゾール → 硫酸マグネシウ
 ム・ブドウ糖配合
 マグミット → 酸化マグネシウム
 マクログール 165, A-8
 マクロライド系抗生物質 279
 マゴチフェン → ケトチフェン
 マザチコール 98, A-5
 麻酔 100
 麻酔維持 102
 麻酔の深度 100
 マスタードガス 293
 マスプロン → ヒドロキシコバラミン
 末梢化学受容体を刺激する薬
 179
 末梢交感神経系に作用する抗高
 血圧薬 141
 末梢静脈炎 28
 末梢神経系 34
 末梢神経障害 298
 末梢性めまい 263
 マドパー → レボドパ・ベンセラジド
 配合
 マブキャンパス → アレムツマブ
 マプロチリン 78, A-3
 麻薬拮抗薬 109
 麻薬性鎮咳薬 179
 麻薬性鎮痛薬 104, 106
 マラチオン 55
 *マラビロク A-20
 マリゼブ → オマリグリアチン
 慢性ウイルス性肝炎治療薬
 170
 慢性炎症 241
 慢性関節炎 232
 慢性心不全 122, 123
 慢性心不全の治療に用いられる
 薬 127
 慢性肺炎 173
 マンニトール → D-マンニトール
 マンニトールS → D-マンニトール
 ミアンセリン 78, A-3
 ミオカーム → ピラセタム
 ミオコール → ニトログリセリン
 *ミカファンギン A-19
 ミカメタン → インドメタシン
 ミカルデイス → テルミサルタン
 ミグリトール 227, A-13
 ミゲシス → ロメリジン
 ミケラン → カルテオロール
 ミゲリステン → ジメトチアジン
 ミコナゾール 284, A-19
 ミソプロストール 161, A-7
 *ミゾリピン A-15
 ミダゾラム 92, 103, A-5
 *ミチグリニド A-13
 ミティキュア → ヤケヒョウダ
 ニエクス・コナヒョウダニエ
 キス配合

ミデナールL → ベザフィブラート
 ミドリンM → トロピカミド
 ミニトロテブ → ニトログリセリン
 ミニプレス → プラゾシン
 ミニヘパ → バルナナリン
 ミニリンメルト → デスマプレシン
 ミノアップ → ミノキシジル
 ミノキシジル 269, A-18
 ミノサイクリン 279, A-19
 *ミノドロン酸 A-14
 ミノマイシン → ミノサイクリン
 耳の構造 263
 脈絡膜 258
 ミラクリッド → ウリナスタチン
 ミラベグロン 46, 200, A-1
 ミラベックス → プラミペキソール
 ミリステブ → ニトログリセリン
 ミリダシン → プログルメタシン
 ミリルロール → ニトログリセリン
 ミルタザピン 79, A-3
 ミルタックス → ケトプロフェン
 ミルナシプラン 79, A-3
 ミルラクト → β-ガラクトシダーゼ
 ミルリール → ミルリノン
 ミルリノン 126, A-6
 ミロル → レボプロロール
 ムイロジン → ベンズプロマロン
 ムコサル → アンプロキソール
 ムコスタ → レバミピド
 ムソルバン → アンプロキソール
 ムコダイン → カルボシステイン
 ムコフィリン → アセチルシステイン
 ムコロイド → コンドロイチン硫酸
 無症候期 288
 無症候性心筋虚血 135
 ムスカリン性アセチルコリン受容
 体 51
 ムスカリン性アセチルコリン受容
 体刺激薬 155
 ムスカリン性アセチルコリン受容
 体遮断薬
 55, 160, 185, 199
 ムスカリン性受容体 (M2とM3)
 による細胞機能の変化
 52
 無動 95
 メイアクト → セフトレンピボキシル
 メイエストン → アリルエストレノール
 メイセリン → セフミノクス
 迷走神経 34
 メイラックス → ロフラゼブ酸エチ
 ル
 メインテート → ビソプロロール
 *メキサゾラム A-4
 メキシチール → メキシレチン
 132, 228, A-6, A-13
 *メキタジン A-16
 メクロセート → ガベキサート
 メサドン 109, A-5

- メサペイン → メサドン
メサジン …… 168, A-8
メジコン → デキストロメトルファン
メスチノ → ピリドスチグミン
メスナ …… 295, A-11
メントレキセート → メントレキ
サート
メタコリマイシン → コリスチン
*メダゼパム …… A-4
メタボリックシンドローム
…… 228
*メタンフェタミン …… A-1
メタルカプターゼ → ペニシラミン
*メチクラン …… A-10
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
…… 278
メチルエルゴメトリン
…… 204, A-11
メチルジゴキシン …… 129, A-6
メチルドパ …… 44, 143, A-1
メチルプレドニゾロン
…… 183, A-15
メチルメチオニンスルホニウム
…… 161, A-7
メチロシン …… 50, A-2
メチロン → スルピリン
メディランテープ → ニトグリセ
リン
メテノロン …… 219, A-12
メテパニール → オキシメテパニール
メトグルコ → メトホルミン
メトクロプラミド
…… 156, 163, 264, A-7
メトトレキサート
…… 250, 295, A-15, A-20
メトプロロール …… 140, A-1
メトホルミン …… 224, A-13
メトレート → メトトレキサート
*メドロキシprogステロン酢酸
エステル …… A-21
メドロール → メチルプレドニゾロン
メナテトレン
…… 213, 237, A-11, A-14
メニレット → インソルビド
メネシット → レボドパ・カル
ビドパ配合
メバレクト → プラバスタチン
メバロチン → プラバスタチン
メブチン → プロカテロール
*メフェナム酸 …… A-15
*メフルシド …… A-10
メペンゾラート …… 167, A-2
メポリズマブ …… 186, A-10
めまいとその治療薬 …… 263
めまいの原因除去 …… 263
めまいの対症療法 …… 264
メマリニ → メマンチン
メマンチン …… 99, A-5
メラトニン受容体刺激薬 …… 85
メリスロン → ベタヒスチン
メルカプトプリン …… 297, A-21
メレックス → メキサゾラム
*メロキシカム …… A-15
メロペン → メロペネム
メロペネム …… A-18
免疫チェックポイント分子
…… 307
免疫調節薬 …… 251
免疫抑制薬 …… 248
免疫療法 …… 254, 256
メンタックス → プテナフィン
メンドン → クロラゼパ酸
毛細血管 …… 118
網膜 …… 258
網膜症 …… 222
毛様体 …… 258
モービック → メロキシカム
モーラス → ケトプロフェン
モザパブタン …… 197, A-11
*モサプラミン …… A-3
モサプリド …… 156, A-7
モダシン → セフタジジム
モトナリン → チザニジン
モニラック → ラクツロース
モノアミン仮説 …… 78
モノアミン酸化酵素B選択的阻
害薬 …… 96
モノクローナル抗体の分類
…… 302
モノバクタム系抗生物質 …… 278
モノフィリン → プロキシフィリン
モビコール → マクログール
モビレップ → 電解質配合液
*モフェゾラク …… A-15
モベンゾシン → セフタジジム
モメタゾン …… 183, A-10
モルヒネ …… 104, 106,
107, 179, A-5, A-9
モルヒネ塩酸塩 → モルヒネ
モルヒネ類似薬 …… 108
モルベス → モルヒネ
モンテプラーゼ …… 217, A-12
モンテルカスト …… 256, A-16
- や ■**
- 薬剤性パーキンソン症候群
…… 95
ヤクパン → フルルピロフェン
薬物依存 …… 108
薬物相互作用 …… 29
薬物代謝酵素 …… 26
薬理学 …… 14, 15
薬理作用と毒性 …… 16
*ヤケヒョウダニエキス・コナ
ヒョウダニエキス配合
…… A-16
ヤヌスキナーゼ …… 253
有意識下の鎮静 …… 103
- ユーエフティ → テガフル・ウラ
シル配合
有機硝酸エステル類 …… 136
有効性 …… 22
ユーシオンS → アンピシリン・ス
ルバクタム配合
誘発活動 …… 130
ユーメトン → プレドニゾロン
有毛細胞 …… 262
幽門部 …… 147
輸液 …… 28
輸血 …… 28
ユナシンS → アンピシリン・スル
バクタム配合
ユニコン → テオフィリン
ユニフィルLA → テオフィリン
ユピテル → エピナスタチン
ユペラン → トコフェロールニコチ
ン酸エステル
ユリーフ → シロドシン
ユリノーム → ベンズプロマロン
陽イオンチャネル …… 17
溶血性貧血 …… 220
尿細管分泌 …… 190
葉酸 …… 219, 249, A-12
葉酸合成阻害薬 …… 281
葉酸代謝拮抗薬 …… 295
陽性症状 …… 73
腰椎麻酔 …… 61
ヨウリダモール → ジピリダモール
容量血管 …… 119
ヨーデルS → センナ
ヨーピス → ピコスルファート
抑うつ気分 …… 76
抑制性神経伝達物質 …… 71
余剰受容体 …… 23
ヨヒンビン …… 48
予防接種薬 …… 289
- る ■**
- ラウォルフィアルカロイド
…… 144
ラクソベロン → ピコスルファート
ラクツロース …… 165, A-8
ラクティオ → インドメタシン
ラグノス → ラクツロース
*ラコサミド …… A-4
ラサギリン …… 97
ラシックス → フロセミド
ラジレス → アリスキレン
ラスカルトン → エルカトニン
ラステット → エトポシド
ラスリテック → ラスプリカーゼ
*ラタノプロスト …… A-16
ラックビーR → 抗菌薬耐性乳酸菌
*ラナミビル …… A-20
*ラニチジン …… A-7
ラニムスチン …… 295
ラニラビッド → メチルジゴキシン
ラノビ → カルバゾクロム
ラパチニブ …… 304
ラバリムス → シロリムス
ラピアクタ → ペラミビル
*ラフチジン …… A-7
ラベタロール …… 140, A-2
ラベプラゾール …… 158, A-7
ラボナ → ペントバルビタール
ラボナーレ → チオペンタール
ラマトロバン …… 255, A-16
*ラミブジン …… A-20
ラミクタール → ラモトリギン
ラミシール → テルピナフィン
ラムシルマブ …… 305
ラメルテオン …… 85, A-3
ラモセトロン …… 167, A-8
ラリキシ → セファレキシ
*ラルテグラビル …… A-20
ラロキシフェン …… 238, A-14
卵形嚢 …… 262
ランジオロール …… 127, A-2
ランソプラゾール …… 158
ランダ → シスプラチン
ランダス → インスリングルルギン
ランツジュール → アセメタシン
ランデル → エホニジピン
ランドセン → クロナゼパム
卵胞ホルモン …… 237
リアップ → ミノキシジル
リーゼ → クロチアゼパム
リーダイ → ベルベリン
リーマス → 炭酸リチウム
リウマチ …… 240
リウマチの発生機序 …… 249
リウマトレックス → メトトレキ
サート
リエントリー …… 130, 131
リカバリン → トラネキサム酸
リカルボン → ミノドロン酸
リクシミア → リキシセナチド
*リキシセナチド …… A-13
リクシアナ → エドキサパン
リクスビス → 第Ⅱ因子
リクラスト → ゼドロン酸
リケッチャ …… 272
リゲロ → ミノキシジル
リザベン → トラニラスト
リシノプリル …… 141, A-7
リスパダール → リスペリドン
リスパダールコンスタ → リスペリドン
リスペリドン …… 75, 76, A-3
リスモダ → ジンピラミド
リズモンTG → チモロール
*リセドロン酸 …… A-14
リツキサン → リツキシマブ
リツキシマブ
…… 220, 306, A-22

リドカイン…………… 61, 64, 132, A-2, A-6	硫酸マグネシウム…………… 204	レキップ → ロピニロール	レボプロロール…… 260, A-2
リトドリン …… 46, 204, A-1, A-11	*硫酸マグネシウム・ブドウ糖配 合 …………… A-11	レクサブロ → エスシタロプラム	*レボプロピバカイン …… A-2
リトナビル …………… 288	リュープリン → リュープロレリン	レクトス → ジクロフェナク	レボフロキサシン …………… 280, 282, A-19
リドメックス → プレドニゾロン	リュープロレリン… 302, A-21	*レゴラフェニブ・タゾバクタム 配合 …………… A-18	レボホリナート…………… 296
リナクロチド… 166, 167, A-8	緑内障治療薬 …… 259, 260	*レジパスビル・ソホスブビル配 合 …………… A-9	レボレード → エルトロンボパブ
利尿薬…………… 127, 128, 139, 193, 195	リラグルチド…………… 224, A-13	レスキュードーズ …… 112	レミガン → ビマトプロスト
リネゾリド …… 280, A-19	リリカ → プレガバリン	レスキュラ → イソプロピルウノブ ロストンレスタス → フルト プラゼパム	レミケード → インフリキシマブ
リノジェット → クロモグリク酸	*リルピピリン・エムトリシタピン・ テノヒビルアラフェナミド配合 …………… A-20	レスタミンコーワ → ジフェンヒド ラミン	レミゲン → グリチルリチン製剤
リノロサル → ベタメタゾン	リレンザ → ザナミビル	レスタミンコーワ → ジフェンヒド ラミン	レミニール → ガランタミン
リパーロキサパン…………… 217	リンコシン → リンコマイシン	レスミット → メダゼパム	レミフェンタニール……104, A-5
リパスジル…………… 261, A-16	*リンコマイシン …… A-19	レスリン → トラゾドン	レメロン → ミルタザピン
リバスタッチ → リバスチグミン	リンコマイシン系抗生物質 …………… 279	レセルピン …… 50, 144, A-2	レラキシソ → スキサメトニウム
リバスチグミン…………… 99, A-5	輪状筋…………… 152	レダコート → トリアムシノロン	レリフェン → ナブメトン
リバビリン…………… 170, A-9	リンゼス → リナクロチド	レドニゾロン…………… 233	ロイケリン → メルカプトプリン
リバロ → ピタバスタチン	リンデロン → ベタメタゾン	レトゾール…………… 301, A-21	ロイナーゼ → L-アスパラギナーゼ 労作性狭心症 …… 135
リピディル → フェノフィブラート	リン酸ナトリウム塩…………… 164	レトゾール…………… 301, A-21	ローコール → フルバスタチン
リピトール → アトルバスタチン	*リン酸ナトリウム配合錠 …… A-8	レナデックス → デキサメタゾン	ローヘパ → パルナパリン
リファジン → リファンピシン	ループ利尿薬…………… 196	レニベース → エナラプリル	ロカイン → プロカイン
リファンピシン…………… 282, A-19	ルーラン → パロスピロン	レニン-アンジオテンシン系 …………… 123	ロカルトロール → カルシトリオール *ロキサチジン …… A-7
リプル → リボPGE1	ルゲオン → クロモグリク酸	レニン-アンジオテンシン系に作 用する抗高血圧薬 …… 142	ロキソニン → ロキソプロフェン
リフレックス → ミルタザピン	ルジオミール → マプロチリン	レニン阻害薬…………… 144	ロキソプロフェン… 247, A-15
*リボPGE1 …………… A-12	*ルセオグリフロジン …… A-13	レニン阻害薬…………… 144	ロキソプロフェン… 247, A-15
リボクリン → クリノフィブラート	ルセフィ → ルセオグリフロジン	*レパグリニド …… A-13	ロキフェン → ロキソプロフェン
リボタンパク質 …… 228, 229	ルネスタ → エソゾピクロン	レパーサ → エボロクマブ	ロクロニウム…………… 67, A-3
リボトリエール → クロナゼパム	ルネトロン → プメタニド	レバミピド …… 161, 262, A-7, A-17	ロコイド → コルチゾール
リボバス → シンバスタチン	ルピアル → フェノバルビタール	レバルロファン…… 109, 179	ロサルタン …………… 142, 228, A-7
リマチル → プシラミン	ルビプロストン …… 166, A-8	レビトラ → パルデナフィル	ロスボリア → ロペラミド
リマプロスト アルファデクス …………… 215, A-12	ルフィナミド…………… 89	レフィキシア → 第Ⅸ因子	ロゼレム → ラメルテオン
リモデリング …… 235	ルプラック → トラセミド	*レフルノミド …… A-15	ロチゴチン…………… 96, A-4
硫酸アトロピン [ホエイ] → アト ロピン	ルボックス → フルボキサミン	レベタン → プレノルフィン	ロドピン → ゴテピン
硫酸カナマイシン → カナマイシン	ルミセフ → プロダルマブ	*レベチラセタム …… A-4	*ロトリザ …… A-14
硫酸キニジン → キニジン	ルリオクトコグアルファ 213	レベトール → リバビリン	*ロミタピド …… A-13
硫酸ストレプトマイシン → ストレ プトマイシン	レイアタツツ → アタザナビル 冷感過敏…………… 299	レベミル → インスリンデテミル	
硫酸鉄 …… 218, A-12	レキササルティ → プレクスピアラ ゾール	レボドパ…………… 95	
硫酸ポリミキシンB → ポリミキシ ンB	レキソタン → プロマゼパム	*レボドパ・ベンセラジド配合 …………… A-4	
	レギチーン → フェントラミン	レボドパ賦活薬 …… 97	